



中部電力

浜岡原子力発電所  
基準津波の策定のうち  
歴史記録及び津波堆積物に関する調査について  
(補足説明資料)

2020年11月13日

# 1

## 津波堆積物に関する現地調査のボーリングコア

- ・ボーリングコア写真の上には、層相区分、年代測定箇所を記載した。また、ボーリングコア写真の横には、泥質堆積物や風成砂層中に侵食や堆積の乱れ等が認められる地層の深度、層相区分を記載し、括弧内にはイベント堆積物の判定に係る解釈を記載した。
- ・イベント堆積物と認定した箇所については、その詳細な観察結果を点線枠内に示した。

# 菊川流域：ボーリング調査地点および地質断面図



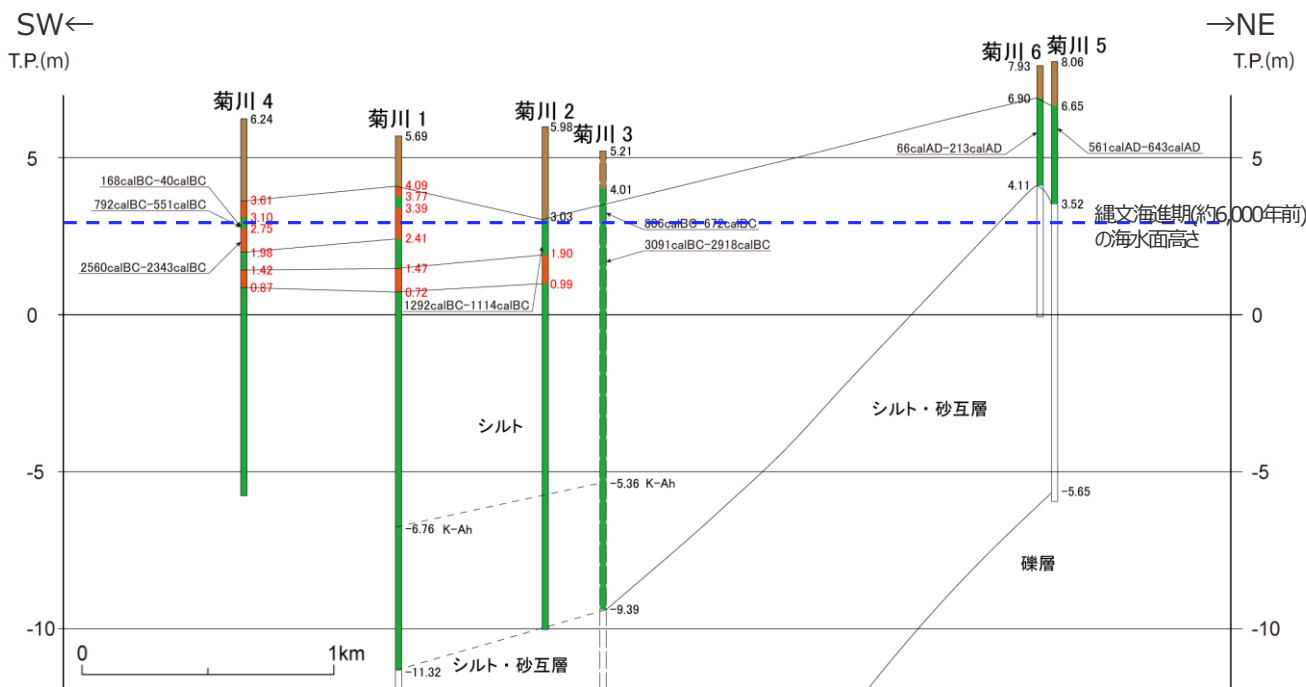
5万分の1地形図「御前崎」「掛川」（国土地理院）に加筆

- : イベント堆積物が確認された地点
- : " が確認されなかった地点
- : 砂丘

ボーリング調査地点

← 推定される津波の浸入方向

— 断面線



(断面図は、津波が浸入したと考えられる旧河口に近い南西側から北東側へ向かってボーリング柱状図を並べて作成)

地質断面図

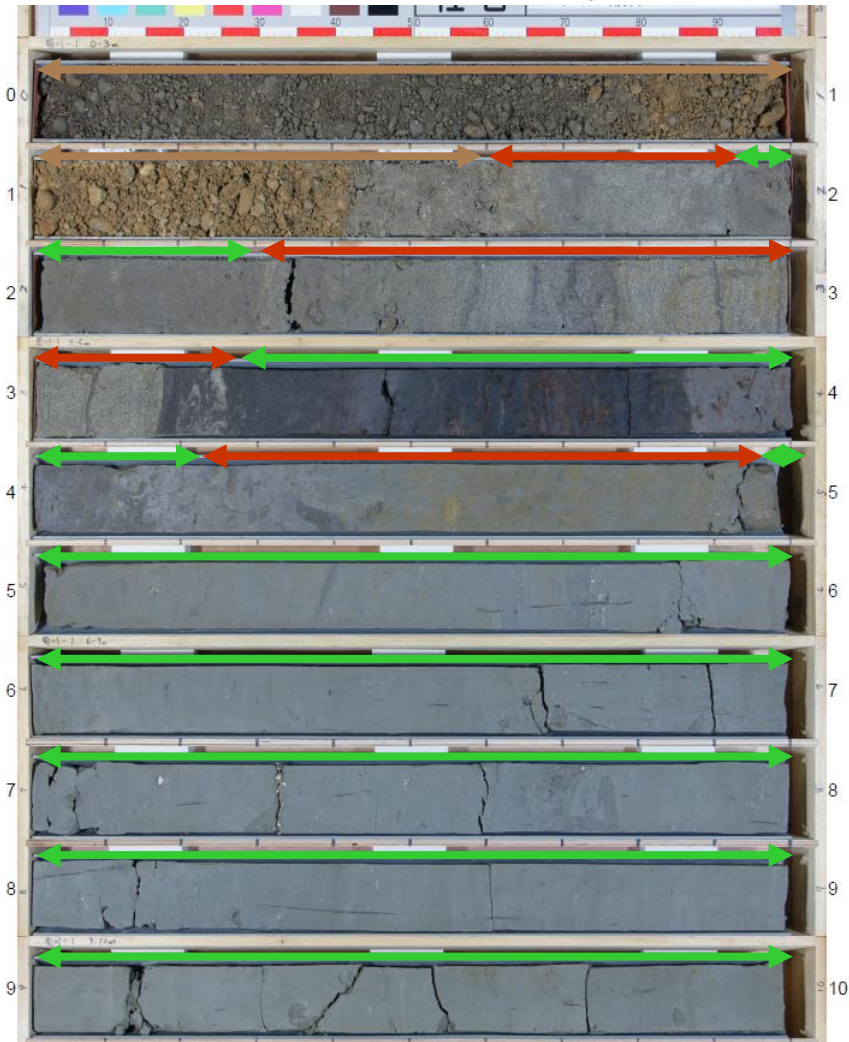
- 凡例
- 盛土
  - 風成砂層
  - 泥質堆積物
  - 砂・シルト互層、礫層
  - イベント堆積物

・地層境界の標高を黒字、イベント堆積物の標高を赤字で示す。  
 ・図中に示す年代測定結果は、<sup>14</sup>C年代に基づいて較正された年代値である。  
 ・calBCは、紀元前(暦年較正済)を、calADは、西暦(暦年較正済)を表す。

# 菊川流域：菊川-1 ボーリングコア(1/2)

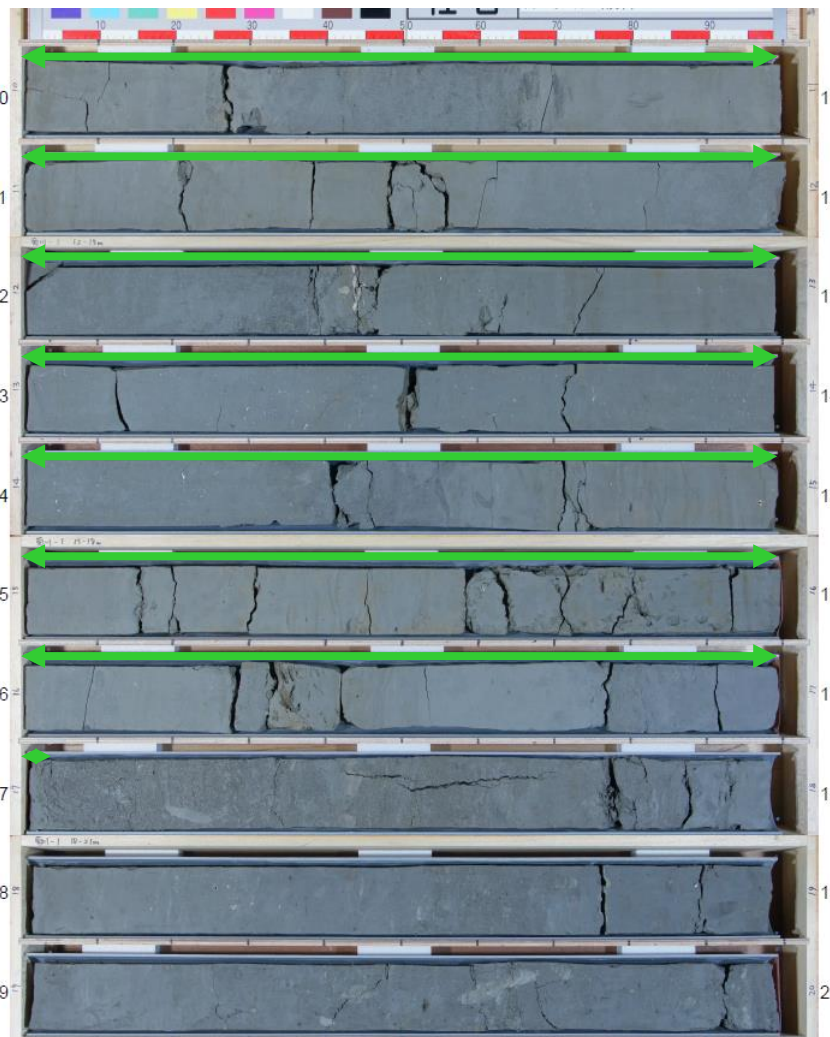
孔口標高：5.69m

菊川-1 (0-10m)



孔口標高：5.69m

菊川-1 (10-20m)



灰白色細粒凝灰岩  
(K-Ah)  
12.45m

**イベント堆積物 1 (砂)**

・1.60-1.92m 中粒砂 砂と泥が混在する

**イベント堆積物 2 (砂)**

・2.30-2.52m 泥、砂、礫が混在 (引き波)

・2.52-3.28m 砂層中に腐植質シルトの薄層を挟む (マッドドレープ) 削り込みあり (押し波)

**イベント堆積物 3 (シルト (内湾))**

・4.22-4.46m 腐植質シルトを不規則に挟む 上部脱色 (引き波)

・4.46-4.97m 砂混入 腐植シルトの偽礫を含む

- <凡 例>
- ←→ (茶色) : 盛土
  - ←→ (黄色) : 風成砂層
  - ←→ (緑色) : 泥質堆積物
  - ←→ (赤色) : イベント堆積物
  - 無印 : シルト・砂互層、礫層
  - ★ : <sup>14</sup>C 年代試料採取



# 菊川流域：菊川-1 ボーリングコア(2/2)

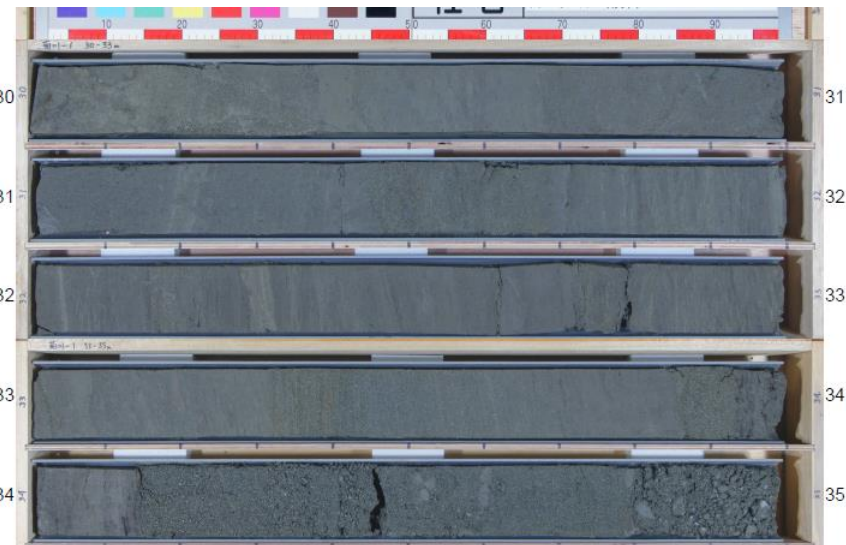
孔口標高：5.69m

菊川-1 (20-30m)



孔口標高：5.69m

菊川-1 (30-35m)



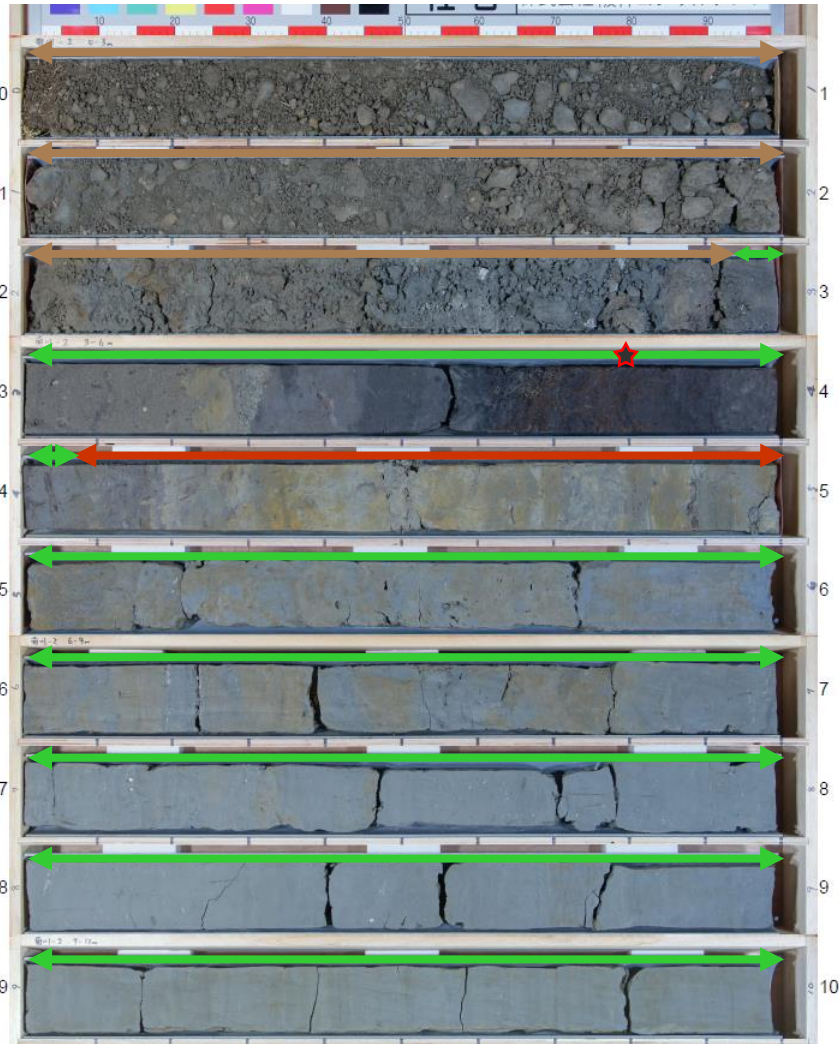
灰白色凝灰岩  
(U-Oki)  
27.42-27.45m

- <凡 例>
- ← : 盛土
  - ← : 風成砂層
  - ← : 泥質堆積物
  - ← : イベント堆積物
  - 無印 : シルト・砂互層、礫層
  - ★ : <sup>14</sup>C年代試料採取

# 補足説明資料 1 津波堆積物に関する現地調査のボーリングコア 菊川流域：菊川-2 ボーリングコア

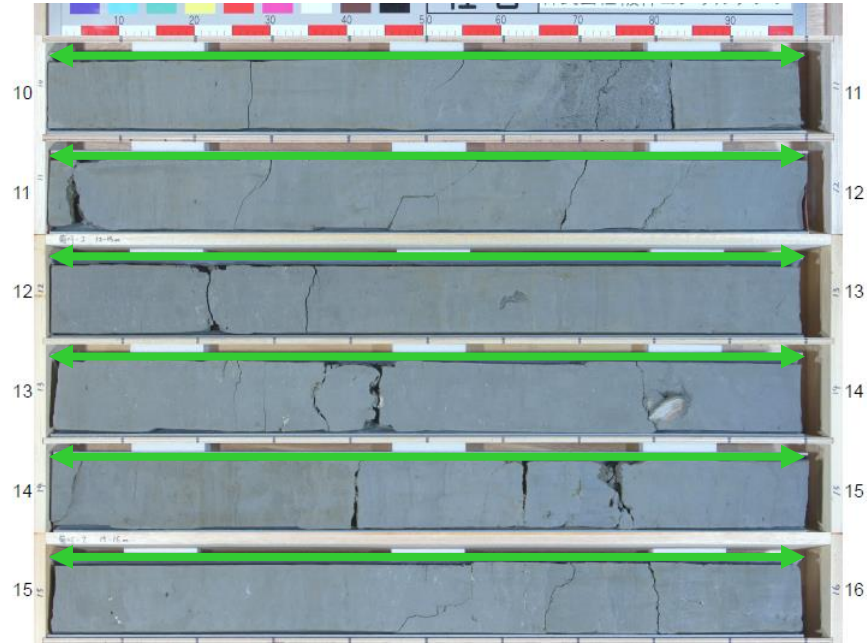
孔口標高：5.98m

菊川-2 (0-10m)



孔口標高：5.98m

菊川-2 (10-16m)



イベント堆積物 1  
4.08-4.99m  
砂とシルトの互層  
(砂と泥が混在、泥の偽礫等が確認される)

イベント堆積物 1 (砂とシルトの互層)

- ・4.08-4.34m 腐植層と砂質シルトの互層 泥の偽礫を含む (引き波)
- ・4.34-4.68m 混在層 (混濁)
- ・4.68-4.99m 砂→マッドドレープ→攪拌 削り込みあり (押し波)

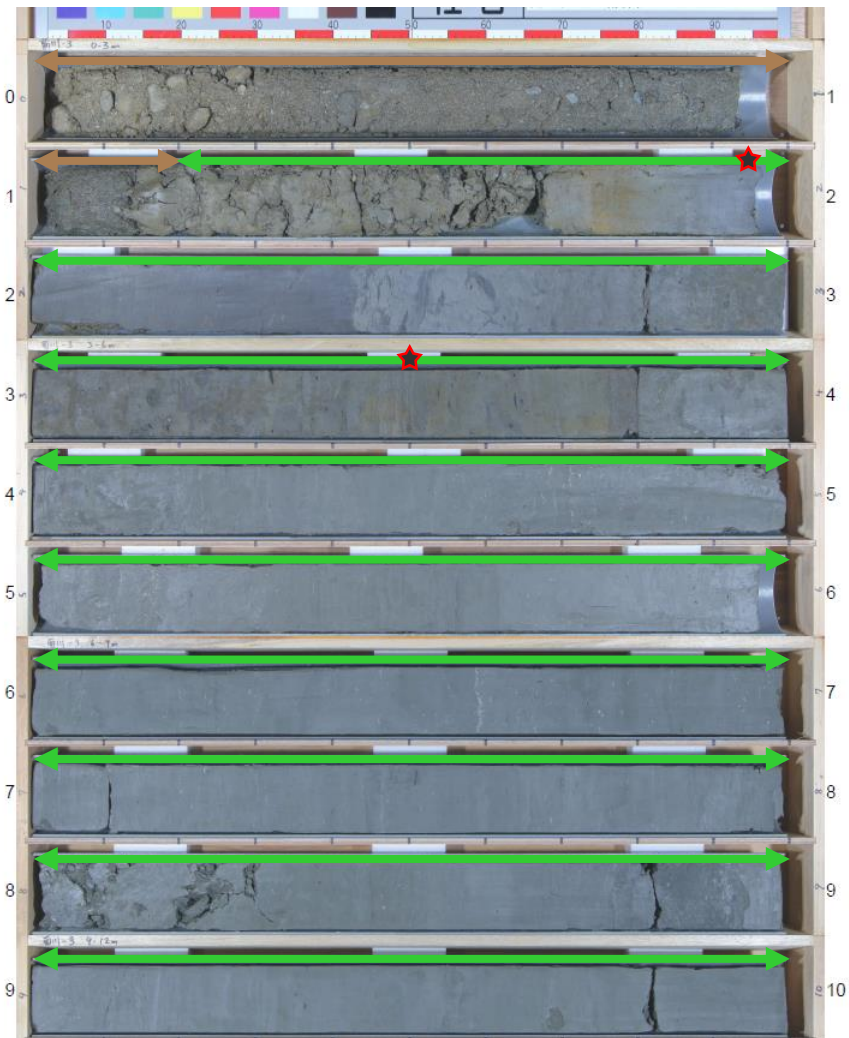
- <凡 例>
- ← → : 盛土
  - ← → : 風成砂層
  - ← → : 泥質堆積物
  - ← → : イベント堆積物
  - 無印 : シルト・砂互層、礫層
  - ★ : <sup>14</sup>C 年代試料採取



# 菊川流域：菊川-3 ボーリングコア（1 / 2）

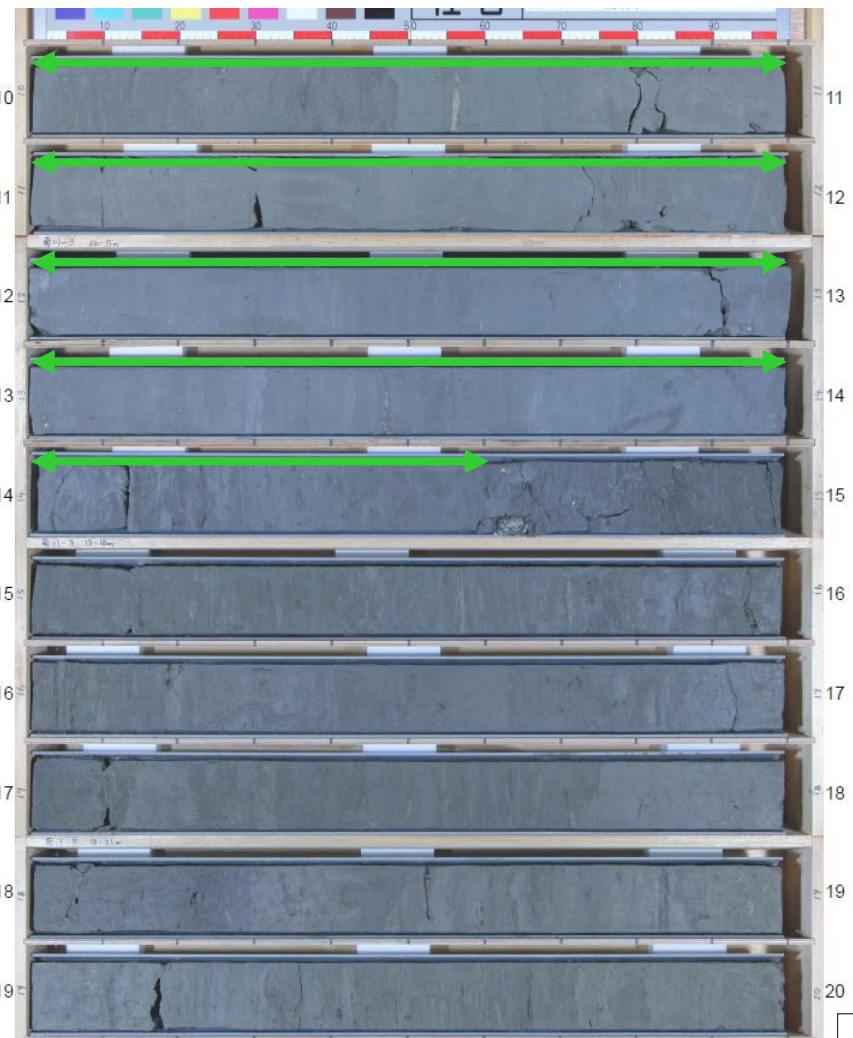
孔口標高：5.21m

菊川-3 (0-10m)



孔口標高：5.21m

菊川-3 (10-20m)



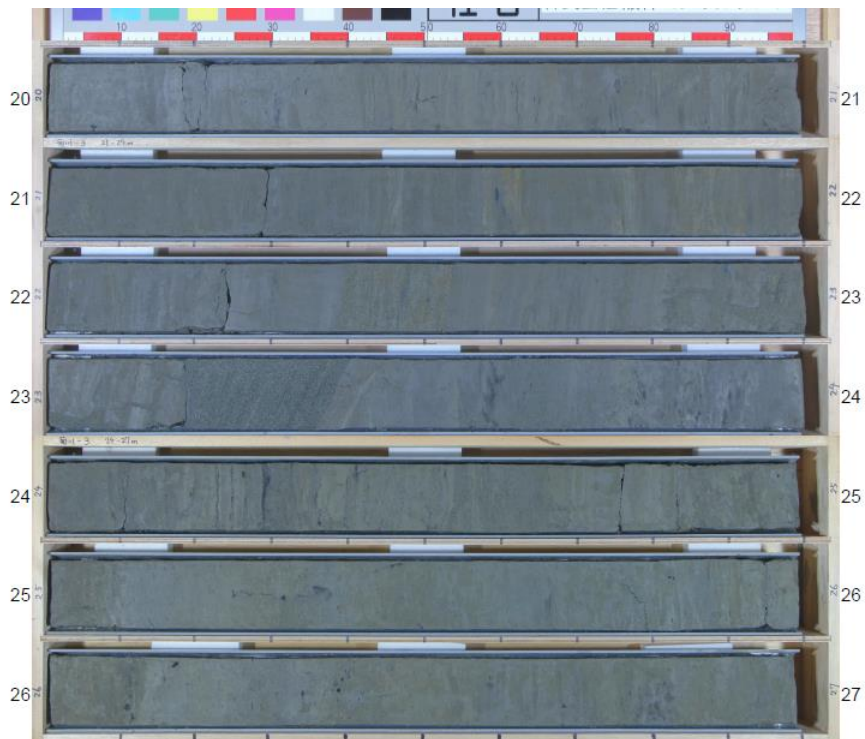
灰白色細粒凝灰岩  
(K-Ah)  
10.57m

- <凡 例>
- : 盛土
  - : 風成砂層
  - : 泥質堆積物
  - : イベント堆積物
  - 無印 : シルト・砂互層、礫層
  - : <sup>14</sup>C年代試料採取

# 菊川流域：菊川-3 ボーリングコア（2 / 2）

孔口標高：5.21m

菊川-3 (20-27m)



- <凡 例>
- ← → : 盛土
  - ← → : 風成砂層
  - ← → : 泥質堆積物
  - ← → : イベント堆積物
  - 無印 : シルト・砂互層、礫層
  - ★ : <sup>14</sup>C 年代試料採取



# 補足説明資料 1 津波堆積物に関する現地調査のボーリングコア

## 菊川流域：菊川-4 ボーリングコア

孔口標高：6.24m 菊川-4 (0-10m)



- イベント堆積物 1**  
2.63-3.14m  
腐植質砂  
(砂と泥の混在)
- イベント堆積物 2**  
3.49-4.26m  
腐植質砂～砂  
(砂と泥の混在、腐植層の偽礫等を確認)
- イベント堆積物 3**  
4.82-5.37m  
砂  
(砂の混入、泥の偽礫を確認)

孔口標高：6.24m 菊川-4 (10-12m)



- イベント堆積物 1 (腐植質砂)**  
・2.63-3.14m：細粒砂 腐植層と砂が混在 下部は砂主体
- イベント堆積物 2 (腐植質砂～砂)**  
・3.49-3.72m：腐植層と細粒砂が混在 (引き波)  
・3.72-4.26m：細粒砂 マッドドレープ 上部に腐植層の偽礫を含む
- イベント堆積物 3 (砂)**  
・4.82-5.11m：細粒砂 泥の偽礫を含む (引き波)  
・5.11-5.37m：細粒砂主体 マッドドレープ (押し波)

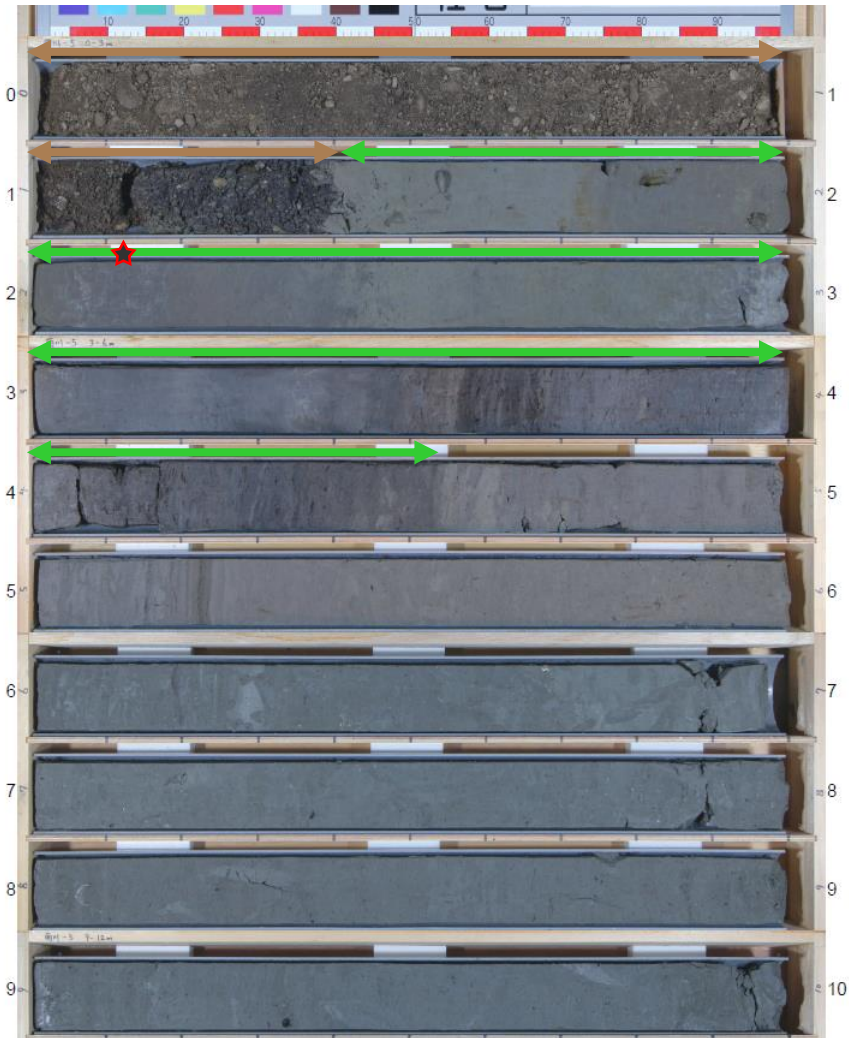
- <凡 例>
- : 盛土
  - : 風成砂層
  - : 泥質堆積物
  - : イベント堆積物
  - 無印 : シルト・砂互層、礫層
  - ★ : <sup>14</sup>C 年代試料採取

# 補足説明資料 1 津波堆積物に関する現地調査のボーリングコア

## 菊川流域：菊川-5 ボーリングコア

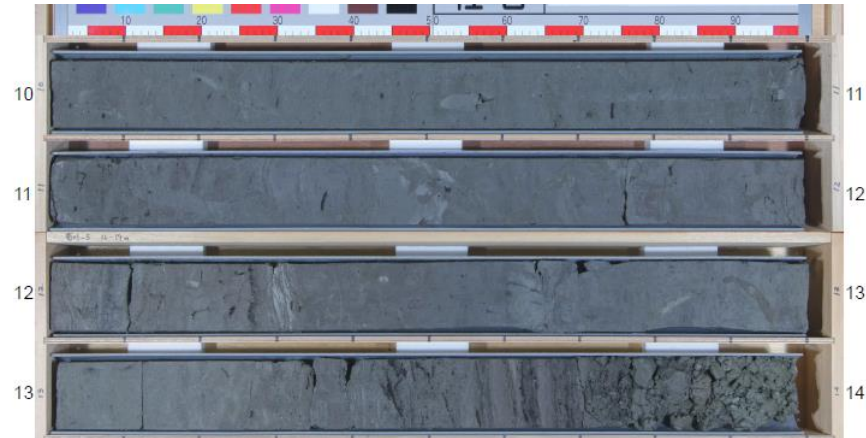
孔口標高：8.06m

菊川-5 (0-10m)



孔口標高：8.06m

菊川-5 (10-14m)



- <凡 例>
- ↔ : 盛土
  - ↔ : 風成砂層
  - ↔ : 泥質堆積物
  - ↔ : イベント堆積物
  - 無印 : シルト・砂互層、礫層
  - ★ : <sup>14</sup>C 年代試料採取

# 補足説明資料 1 津波堆積物に関する現地調査のボーリングコア 菊川流域：菊川-6 ボーリングコア

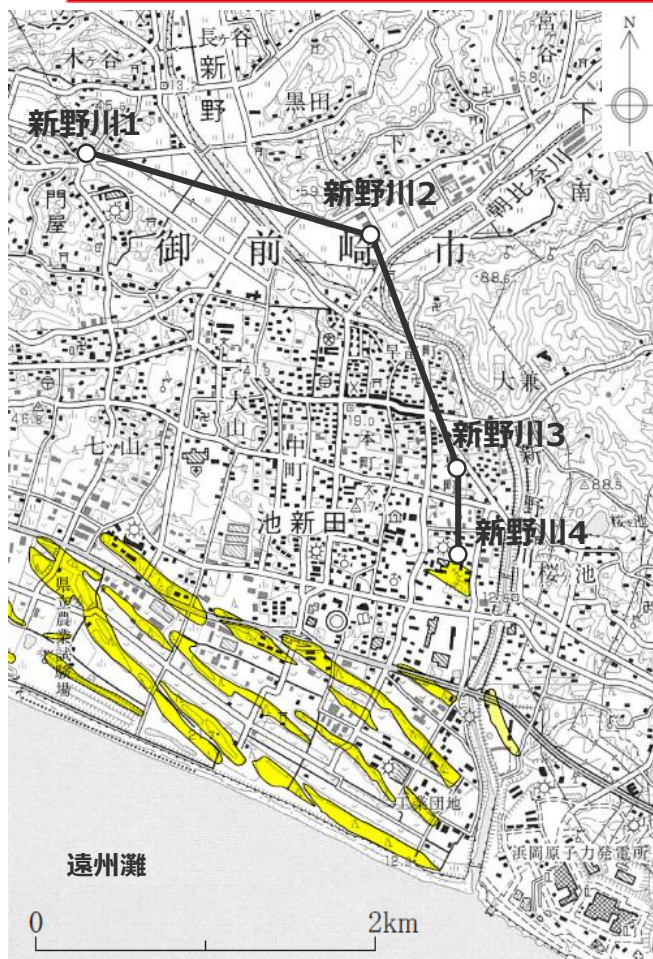
孔口標高：7.93m 菊川-6 (0-8m)



- <凡 例>
- ←→ : 盛土
  - ←→ : 風成砂層
  - ←→ : 泥質堆積物
  - ←→ : イベント堆積物
  - 無印 : シルト・砂互層、礫層
  - ★ : <sup>14</sup>C 年代試料採取

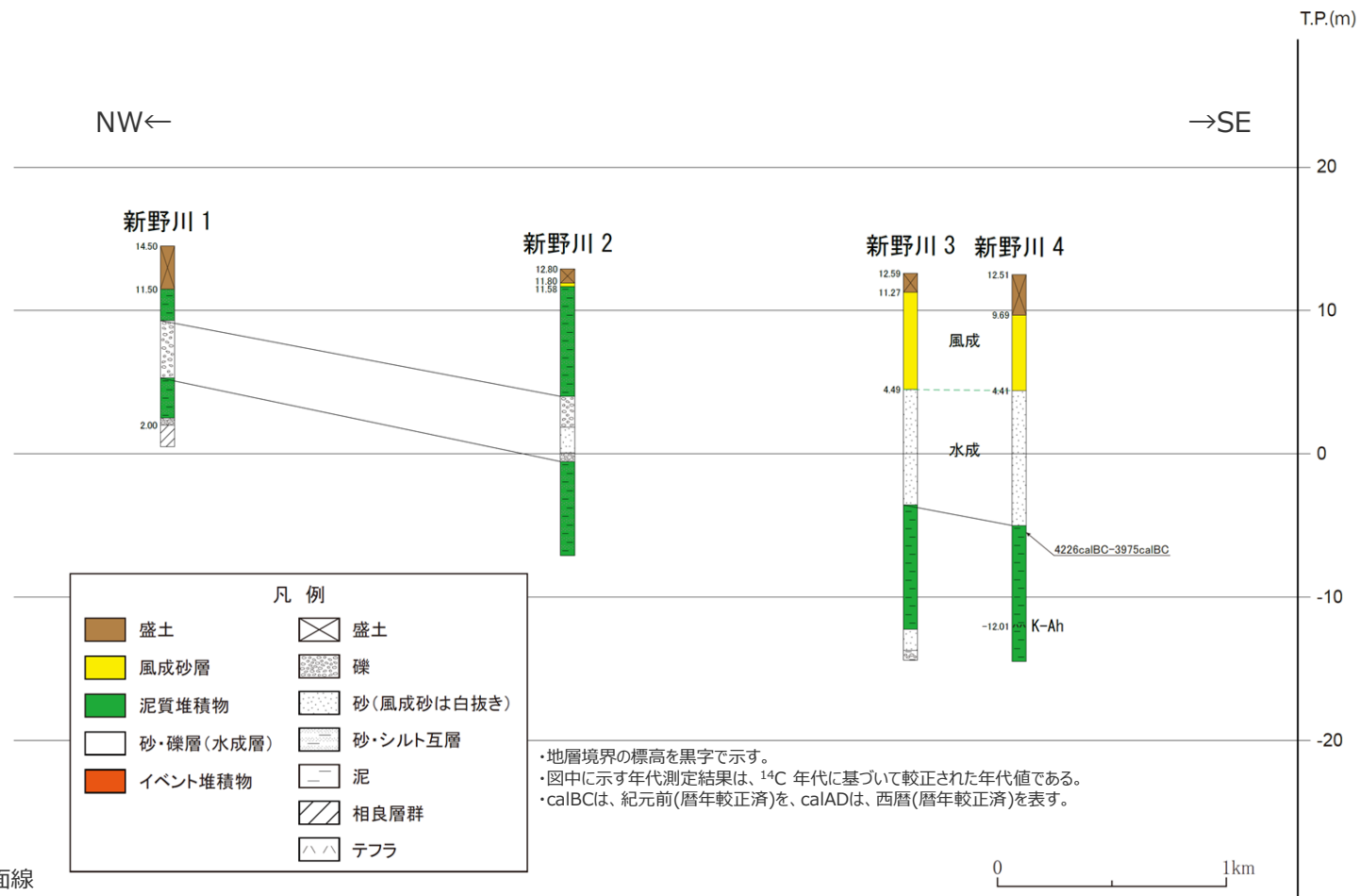


# 新野川流域：ボーリング調査地点および地質断面図



- : イベント堆積物が確認された地点
- : " " が確認されなかった地点
- : 砂丘

ボーリング調査地点



(断面図は、津波が浸入したと考えられる旧河口に近い南東側から北西側へ向かってボーリング柱状図を並べて作成)

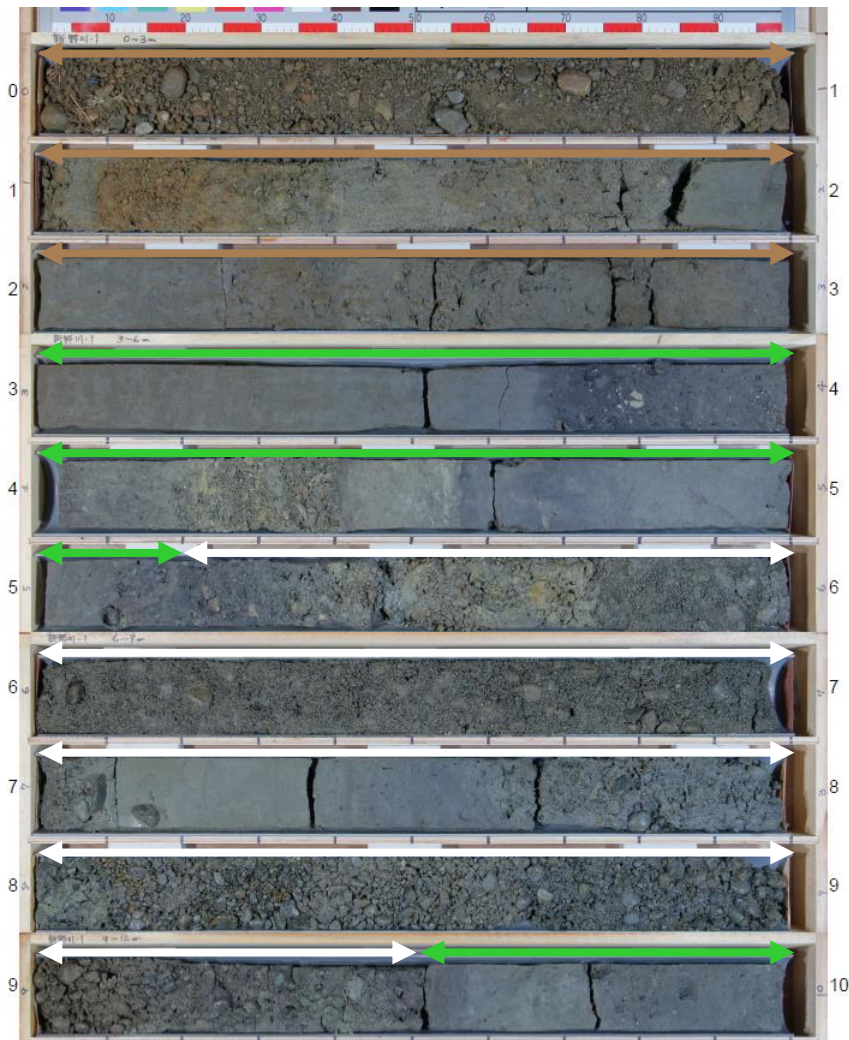
地質断面図



# 新野川流域：新野川-1 ボーリングコア

孔口標高：14.50m

新野川-1 (0-10m)



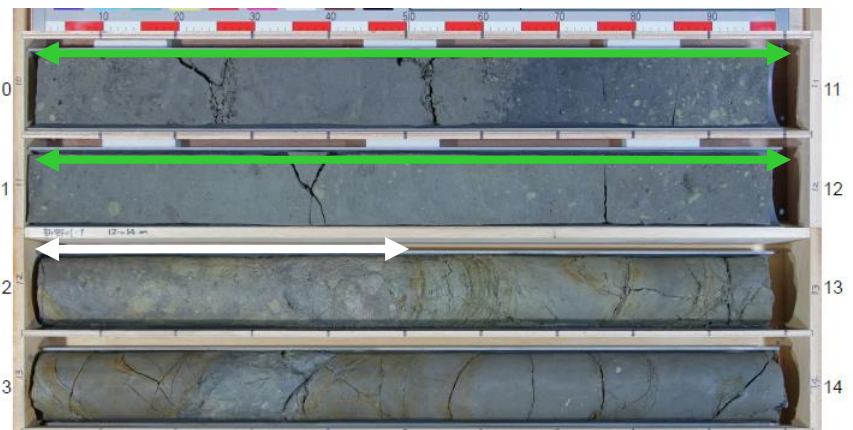
4.22-4.40m  
砂礫  
(礫は河成で、海側に類似する地層が連続しない)

5.20-7.10m  
砂礫  
(礫は河成で、海側に類似する地層が連続しない)

7.62-9.50m  
砂礫  
(礫は河成で、海側に類似する地層が連続しない)

孔口標高：14.50m

新野川-1 (10-14m)



- <凡 例>
- ↔ (brown) : 盛土
  - ↔ (yellow) : 風成砂層
  - ↔ (green) : 泥質堆積物
  - ↔ (blue) : 砂・礫層 (水成層)
  - ↔ (red) : イベント堆積物
  - 無印 : 相良層群
  - ★ : <sup>14</sup>C年代試料採取

# 新野川流域：新野川-2 ボーリングコア

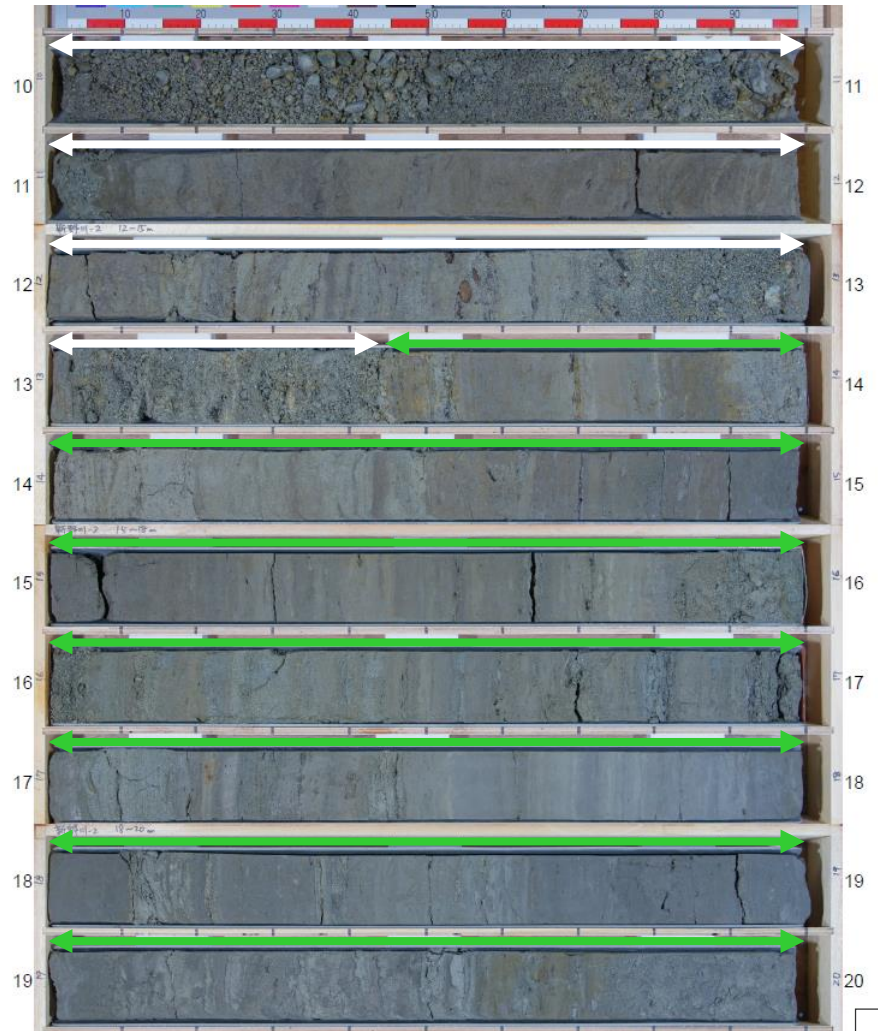
孔口標高：12.80m

新野川-2 (0-10m)



孔口標高：12.80m

新野川-2 (10-20m)



8.90-11.07m

砂礫

(礫は河成で、海側に類似する地層が連続しない)

- <凡 例>
- : 盛土
  - : 風成砂層
  - : 泥質堆積物
  - : 砂・礫層 (水成層)
  - : イベント堆積物
  - 無印 : 相良層群
  - ★ : <sup>14</sup>C年代試料採取



# 新野川流域：新野川-3 ボーリングコア（1 / 2）

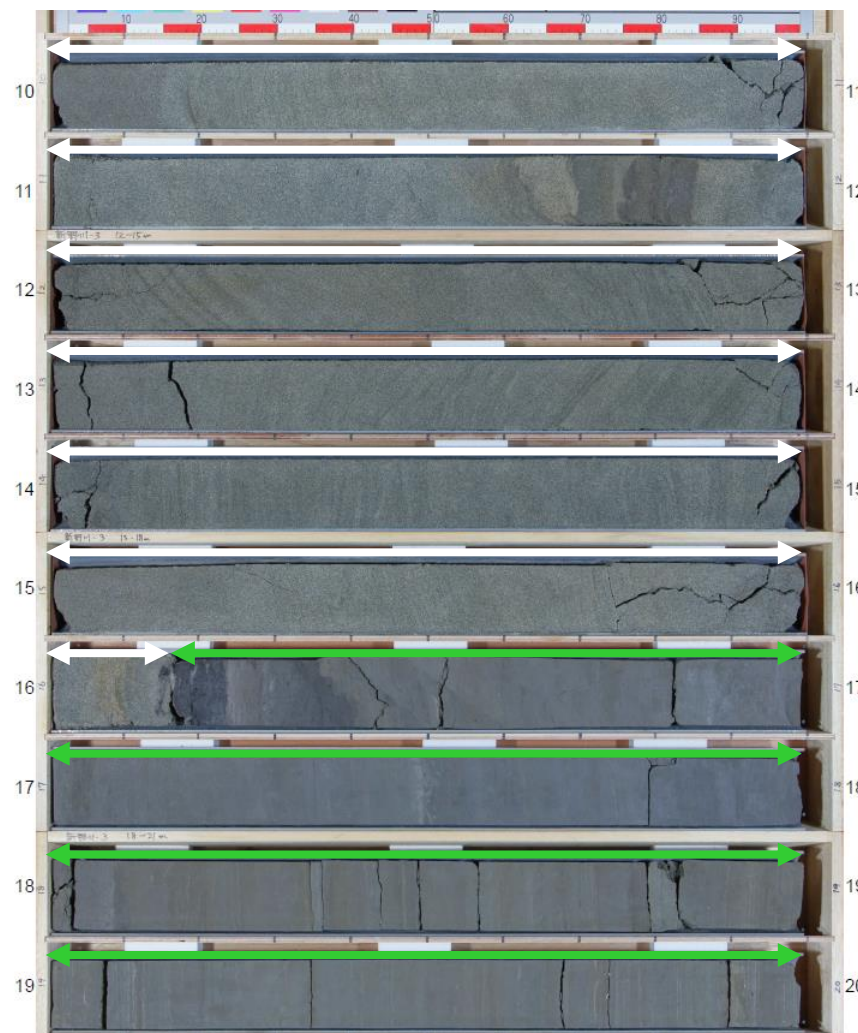
孔口標高：12.59m

新野川-3 (0-10m)



孔口標高：12.59m

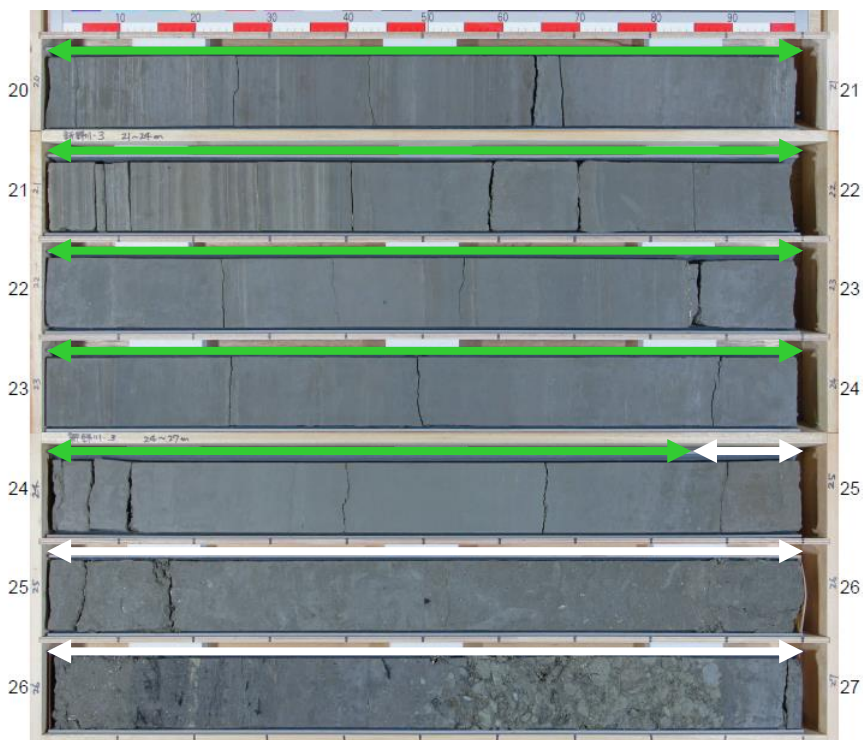
新野川-3 (10-20m)



- <凡 例>
- : 盛土
  - : 風成砂層
  - : 泥質堆積物
  - : 砂・礫層（水成層）
  - : イベント堆積物
  - 無印 : 相良層群
  - : <sup>14</sup>C 年代試料採取

# 新野川流域：新野川-3 ボーリングコア（2 / 2）

孔口標高：12.59m 新野川-3（20-27m）



- <凡 例>
- 盛土
  - 風成砂層
  - 泥質堆積物
  - 砂・礫層（水成層）
  - イベント堆積物
  - 相良層群
  - $^{14}\text{C}$  年代試料採取



# 新野川流域：新野川-4 ボーリングコア（1 / 2）

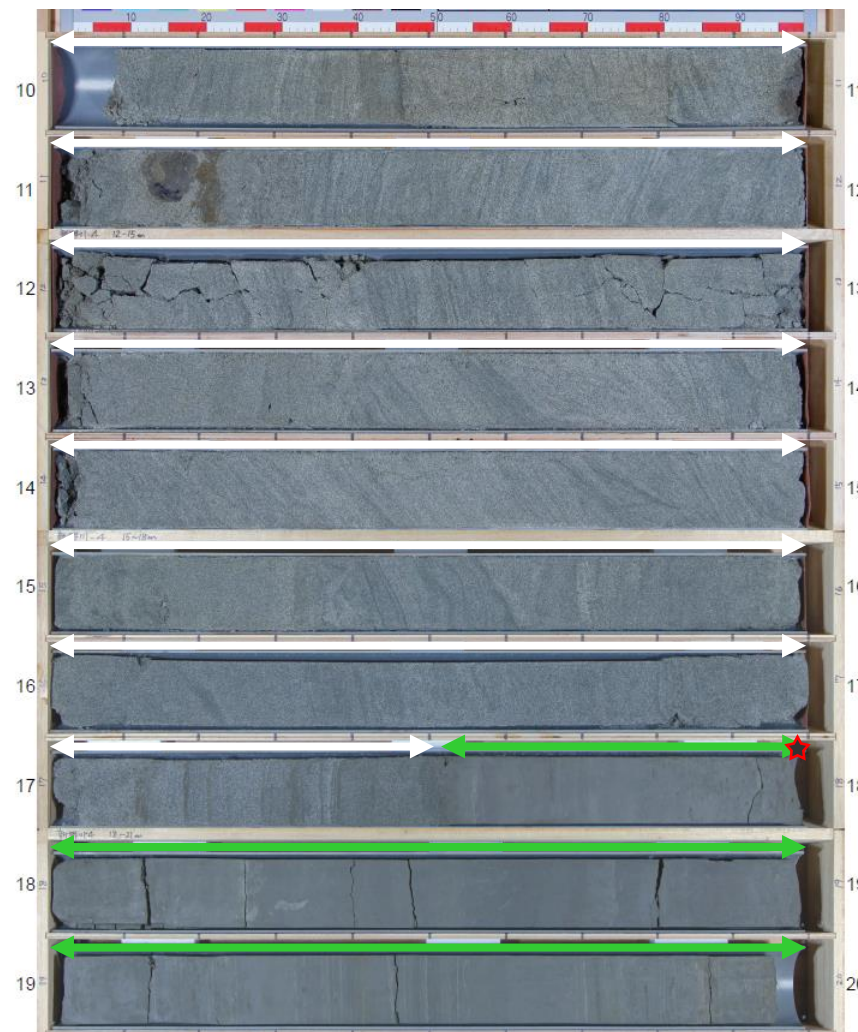
孔口標高：12.51m

新野川-4 (0-10m)



孔口標高：12.51m

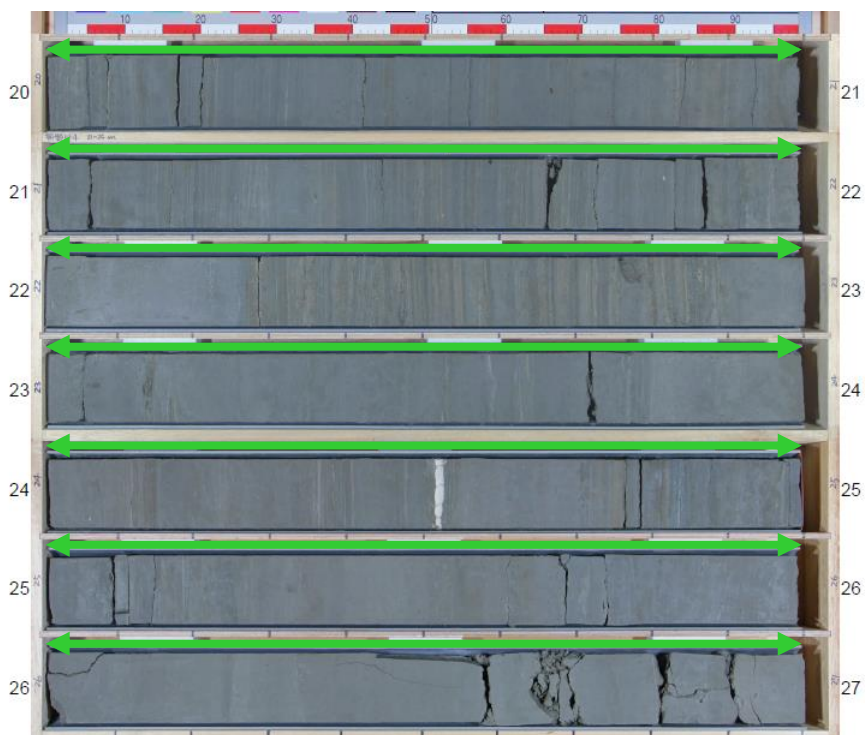
新野川-4 (10-20m)



- <凡 例>
- : 盛土
  - : 風成砂層
  - : 泥質堆積物
  - : 砂・礫層（水成層）
  - : イベント堆積物
  - 無印 : 相良層群
  - : <sup>14</sup>C年代試料採取

# 新野川流域：新野川-4 ボーリングコア（2 / 2）

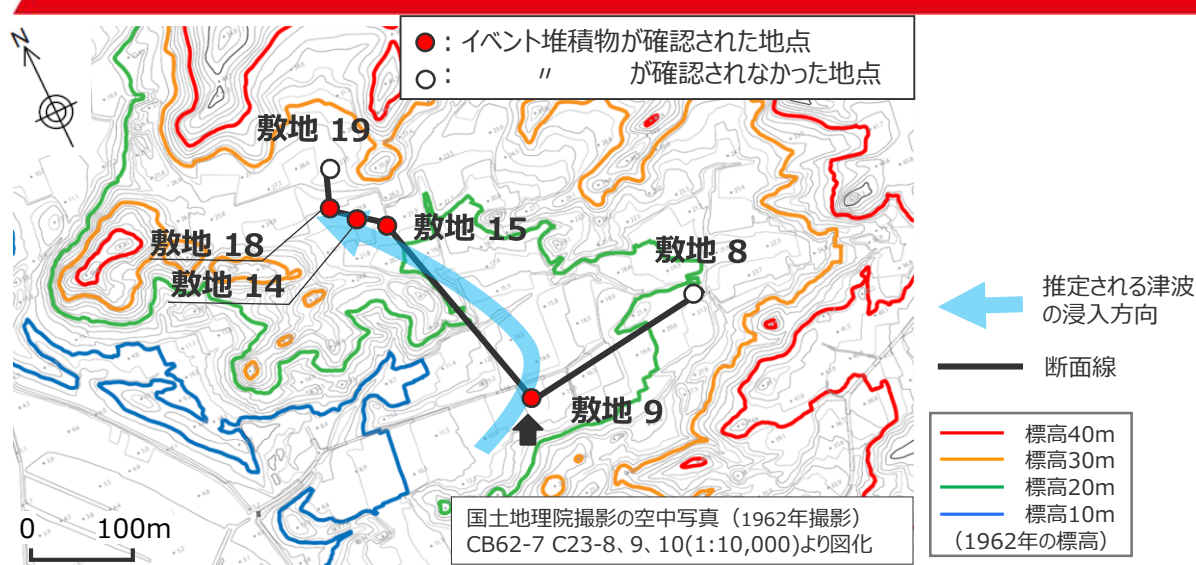
孔口標高：12.51m 新野川-4（20-27m）



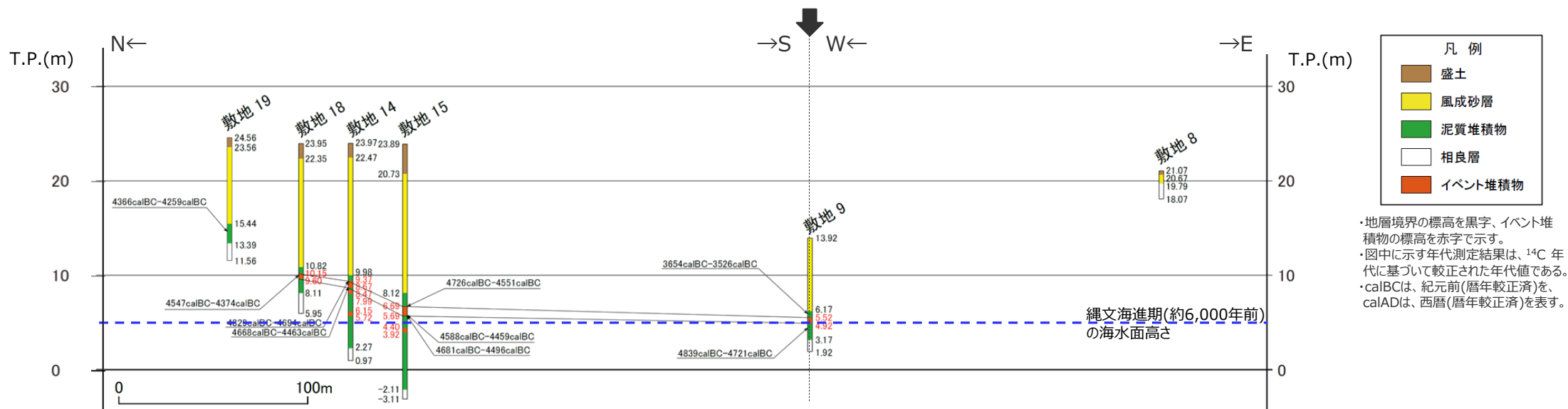
灰白色細粒凝灰岩  
(K-Ah)  
24.52-24.53m

- <凡 例>
- : 盛土
  - : 風成砂物
  - : 泥質堆積物
  - : 砂・礫層（水成層）
  - : イベント堆積物
  - 無印 : 相良層群
  - : <sup>14</sup>C年代試料採取

# 敷地西側：ボーリング調査地点および地質断面図



ボーリング調査地点



地質断面図



# 補足説明資料 1 津波堆積物に関する現地調査のボーリングコア

## 敷地西側：敷地-8 ボーリングコア

孔口標高：21.07m 敷地-8 (0-3m)



- <凡 例>
- ↔ : 盛土
  - ↔ : 風成砂層
  - ↔ : 泥質堆積物
  - ↔ : イベント堆積物
  - 無印 : 相良層群
  - ★ : <sup>14</sup>C年代試料採取



# 補足説明資料 1 津波堆積物に関する現地調査のボーリングコア

## 敷地西側：敷地-9 ボーリングコア

孔口標高：13.92m

敷地-9 (0-10m)



孔口標高：13.92m

敷地-9 (10-12m)



7.60-7.90m  
風成砂・腐植質シルト  
(風成砂と泥質堆積物との境界に見られる砂と泥の互層)

**イベント堆積物 1**  
8.40-9.00m  
シルト  
(海成の砂、泥や腐植質シルトの偽礫を含む)

9.42-10.75m  
含礫シルト・腐植層  
(礫は相良層の碎屑物)

**イベント堆積物 1 (シルト)**

- ・8.40-8.60m 腐植質シルトが急傾斜を示す 泥の偽礫を含む
- ・8.60-8.92m 泥、腐植質シルトの偽礫を含む 礫径～4cm 亜円
- ・8.92-9.00m 砂、貝化石を含む (押し波)

<凡 例>

- : 盛土
- : 風成砂層
- : 泥質堆積物
- : イベント堆積物
- 無印 : 相良層群
- : <sup>14</sup>C 年代試料採取

# 敷地西側：敷地-14 ボーリングコア（1 / 2）

孔口標高：23.97m

敷地-14 (0-10m)



孔口標高：23.97m

敷地-14 (10-20m)



14.00-14.10m  
風成砂・腐植質シルト  
(風成砂と泥質堆積物との境界に見られる砂と泥の互層)

**イベント堆積物 1**

14.60-15.30m  
シルト

(砂の混入、泥や腐植層の偽礫を含む)

**イベント堆積物 2**

15.50-15.98m  
シルト

(泥、腐植層の偽礫を含む)

**イベント堆積物 3**

17.82-18.25m  
シルト(湖沼堆積物)

(基底面に削り込みがあり、泥の偽礫を含む)

**イベント堆積物 1 (シルト)**

- ・14.60-15.00m 黄土色シルト 泥、腐植層の偽礫を含む (引き波)
- ・15.00-15.19m シルト (相良層再堆積) 腐植層の偽礫を含む (混濁)
- ・15.19-15.30m 腐植質シルト 砂、泥の偽礫を含む (押し波)

**イベント堆積物 2 (シルト)**

- ・15.50-15.70m 泥、腐植層の偽礫を含む 泥岩礫を含む (引き波)
- ・15.70-15.98m 黄緑色シルト中に腐植質シルト混在

**イベント堆積物 3 (シルト (湖沼堆積物))**

- ・17.82-18.25m 泥岩礫、泥の偽礫を含む 堆積構造が乱れている 削り込みあり

<凡 例>

- ←→ (茶色) : 盛土
- ←→ (黄色) : 風成砂層
- ←→ (緑色) : 泥質堆積物
- ←→ (赤色) : イベント堆積物
- 無印 : 相良層群
- ★ : <sup>14</sup>C 年代試料採取

# 敷地西側：敷地-14 ボーリングコア（2 / 2）

孔口標高：23.97m

敷地-14（20-23m）



- <凡 例>
- ↔ : 盛土
  - ↔ : 風成砂層
  - ↔ : 泥質堆積物
  - ↔ : イベント堆積物
  - 無印 : 相良層群
  - ★ : <sup>14</sup>C年代試料採取



# 敷地西側：敷地-15 ボーリングコア（1 / 2）

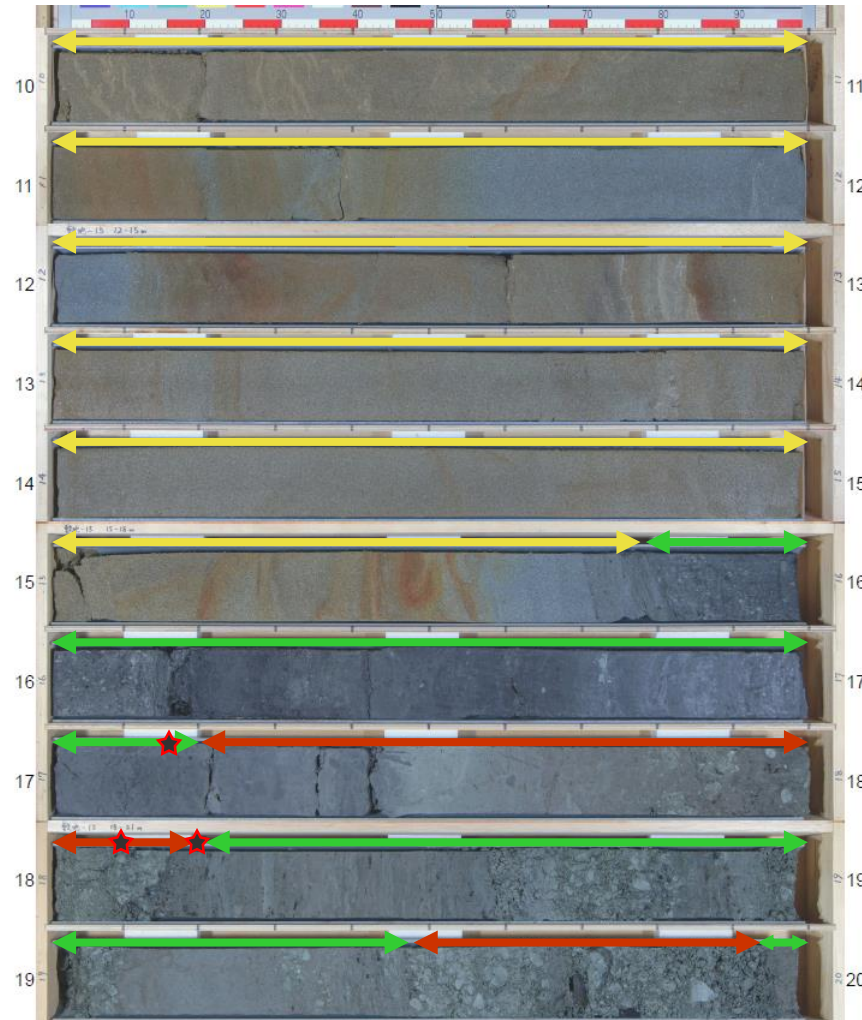
孔口標高：23.89m

敷地-15 (0-10m)



孔口標高：23.89m

敷地-15 (10-20m)



15.77 -15.95m  
風成砂・腐植質シルト 泥岩礫含む  
(風成砂と泥質堆積物との境界に見られる砂と泥の互層)

15.80-16.20m  
腐植質シルト 泥岩礫含む  
(礫は相良層の碎屑物)

**イベント堆積物 1**  
17.20-18.20m  
シルト  
(海成の砂礫、腐植質シルトの偽礫等を含む)

18.57-19.08m  
砂礫  
(礫は相良層の碎屑物)

**イベント堆積物 2**  
19.49-19.97m  
砂礫  
(海成の砂礫、腐植質シルトの偽礫を含む)

**イベント堆積物 1 (シルト)**

- ・17.20-17.47m 腐植質シルトの偽礫を含む 削り込みあり (引き波)
- ・17.47-17.73m 腐植質シルトが不規則に入る (混濁)
- ・17.73-18.20m 砂質シルト 泥岩円礫を含む 礫径～3cm 程度 腐植質シルトの偽礫を含む 削り込みあり 下面不規則 (押し波)

**イベント堆積物 2 (砂礫)**

- ・19.49-19.97m 礫径～5cm 垂角～垂円 泥岩円礫、腐植質シルトの偽礫を含む

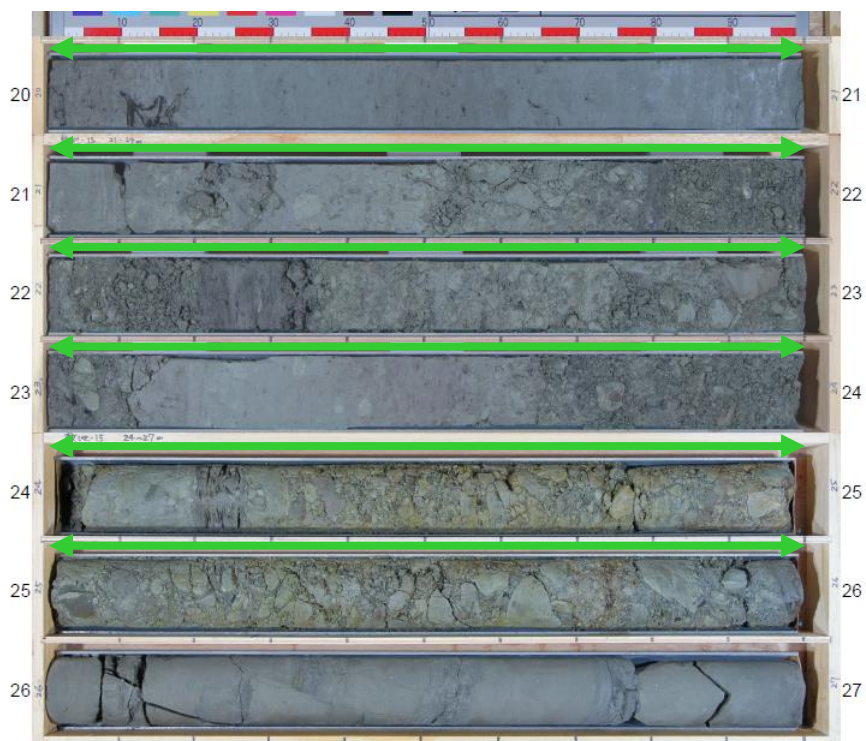
<凡 例>

- ←→ (茶色) : 盛土
- ←→ (黄色) : 風成砂層
- ←→ (緑) : 泥質堆積物
- ←→ (赤) : イベント堆積物
- 無印 : 相良層群
- ★ : <sup>14</sup>C 年代試料採取

# 敷地西側：敷地-15 ボーリングコア（2 / 2）

孔口標高：23.89m

敷地-15 (20-27m)



21.81-26.00m  
砂礫  
(礫は相良層の碎屑物)

- <凡 例>
- ← → : 盛土
  - ← → : 風成砂層
  - ← → : 泥質堆積物
  - ← → : イベント堆積物
  - 無印 : 相良層群
  - ★ : <sup>14</sup>C年代試料採取



# 敷地西側：敷地-18 ボーリングコア

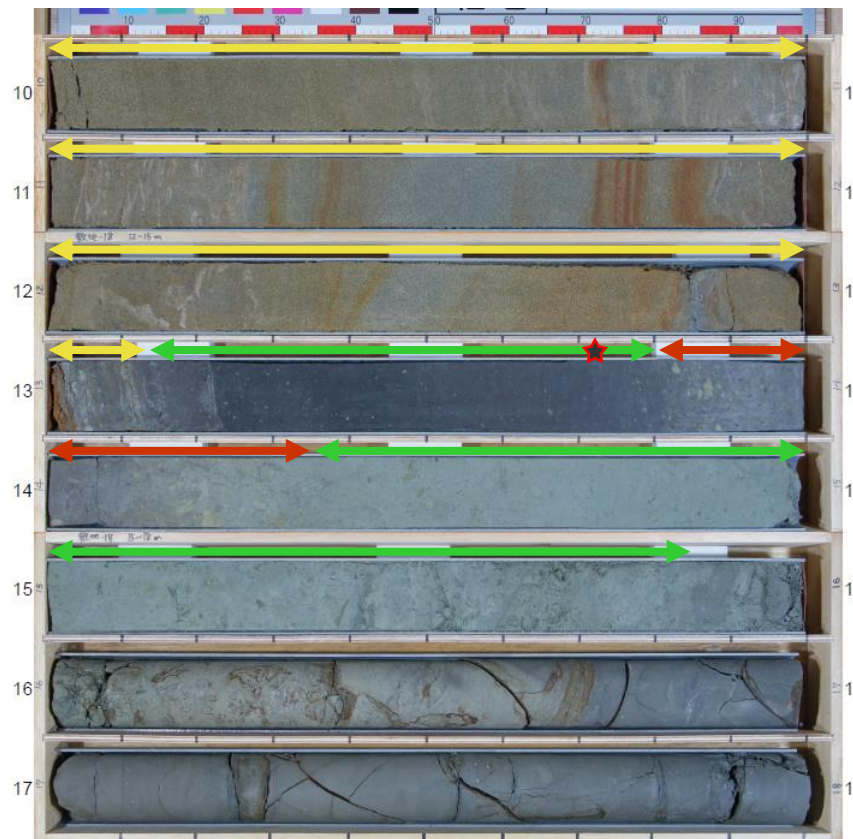
孔口標高：23.95m

敷地-18 (0-10m)



孔口標高：23.95m

敷地-18 (10-18m)



13.00-13.22m  
風成砂・腐植質シルト  
(風成砂と泥質堆積物との境界に見られる砂と泥の互層)

**イベント堆積物 1**  
13.80-14.35m  
シルト  
(砂と泥が混在、腐植層の偽礫等を確認)

**イベント堆積物 1 (シルト)**

- ・13.80-14.15m 腐植質シルト中に泥混在 泥岩礫、泥、腐植層の偽礫を含む 礫径～3cm 亜円～円 (引き波)
- ・14.15-14.35m シルト中に砂混在 泥岩礫、泥、腐植層の偽礫を含む 径～3cm 亜円～円 (押し波)

- <凡 例>
- ←→ (brown) : 盛土
  - ←→ (yellow) : 風成砂層
  - ←→ (green) : 泥質堆積物
  - ←→ (red) : イベント堆積物
  - 無印 : 相良層群
  - ★ : <sup>14</sup>C 年代試料採取



補足説明資料 1 津波堆積物に関する現地調査のボーリングコア  
**敷地西側：敷地-19 ボーリングコア**

孔口標高：24.56m

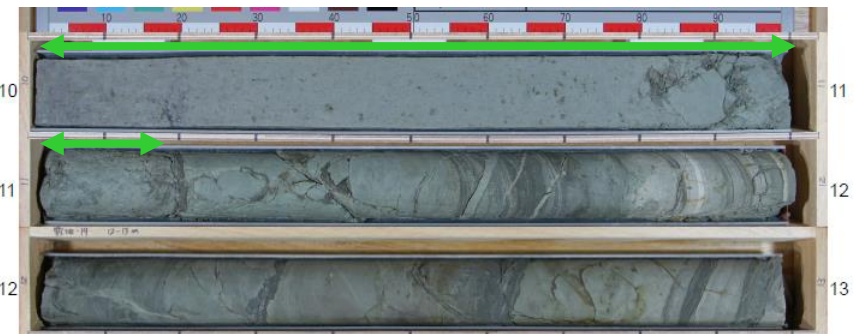
敷地-19 (0-10m)



9.12-9.70m  
 腐植質砂質シルト 泥岩礫含む  
 (礫は相良層の碎屑物)

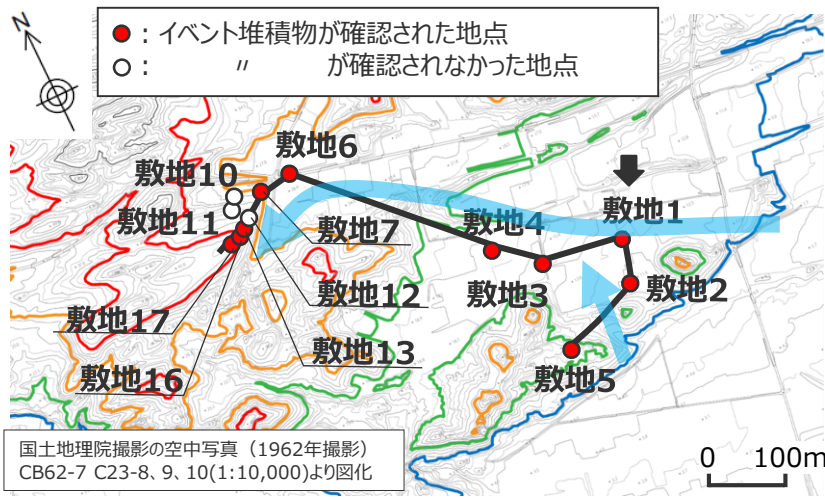
孔口標高：24.56m

敷地-19 (10-13m)

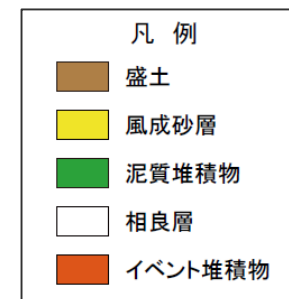


- <凡 例>
- ↔ (brown) : 盛土
  - ↔ (yellow) : 風成砂層
  - ↔ (green) : 泥質堆積物
  - ↔ (red) : イベント堆積物
  - 無印 : 相良層群
  - ★ : <sup>14</sup>C 年代試料採取

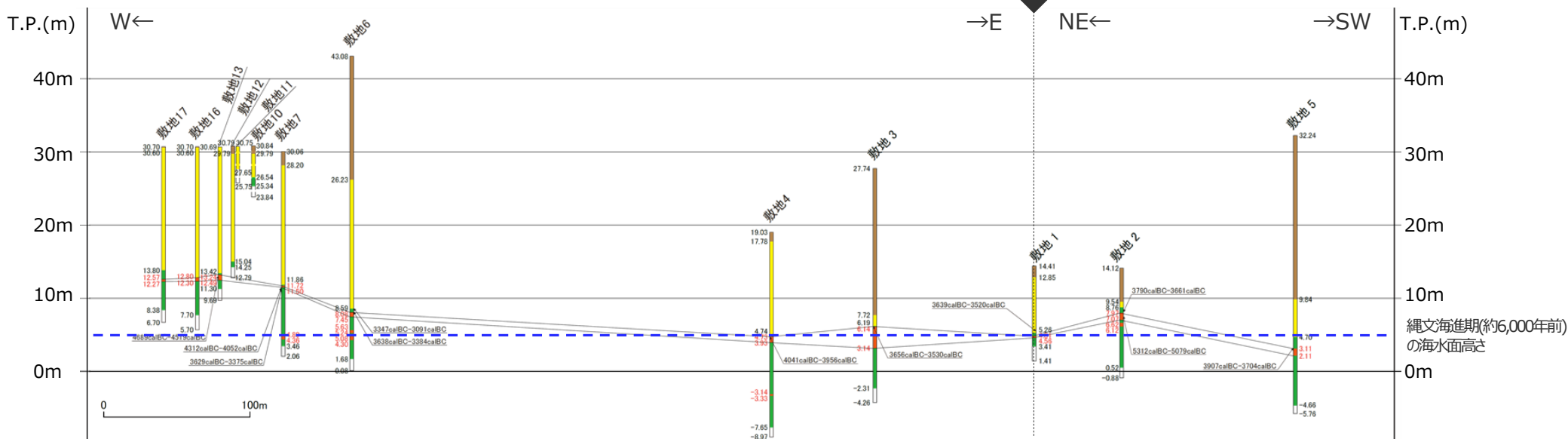
# 敷地東側：ボーリング調査地点および地質断面図



ボーリング調査地点



- ・地層境界の標高を黒字、イベント堆積物の標高を赤字で示す。
- ・図中に示す年代測定結果は、 $^{14}\text{C}$  年代に基づいて較正された年代値である。
- ・calBCは、紀元前(暦年較正済)を、calADは、西暦(暦年較正済)を表す。



地質断面図

地層境界の標高を黒字、イベント堆積物の標高を赤字で示す。

# 補足説明資料 1 津波堆積物に関する現地調査のボーリングコア

## 敷地東側：敷地-1 ボーリングコア

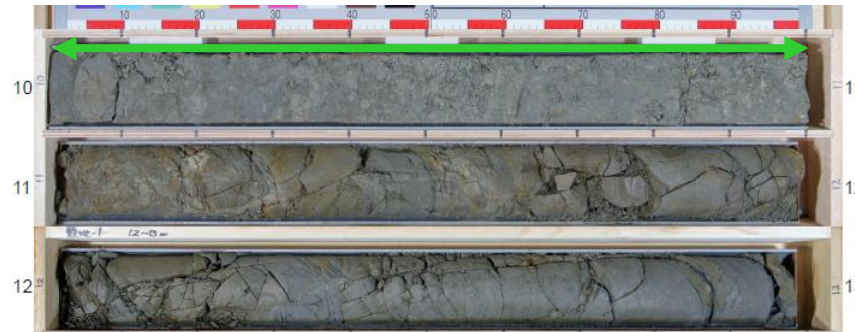
孔口標高：14.41m

敷地-1 (0-10m)



孔口標高：14.41m

敷地-1 (10-13m)



**イベント堆積物 1**  
9.60-9.85m  
シルト（湖沼堆積物）  
（砂の混入、泥の偽礫を含む）

イベント堆積物 1（シルト（湖沼堆積物））  
・9.60-9.85m 砂および泥の偽礫を含む

- <凡 例>
- ↔ : 盛土
  - ↔ : 風成砂層
  - ↔ : 泥質堆積物
  - ↔ : イベント堆積物
  - 無印 : 相良層群
  - ★ : <sup>14</sup>C 年代試料採取

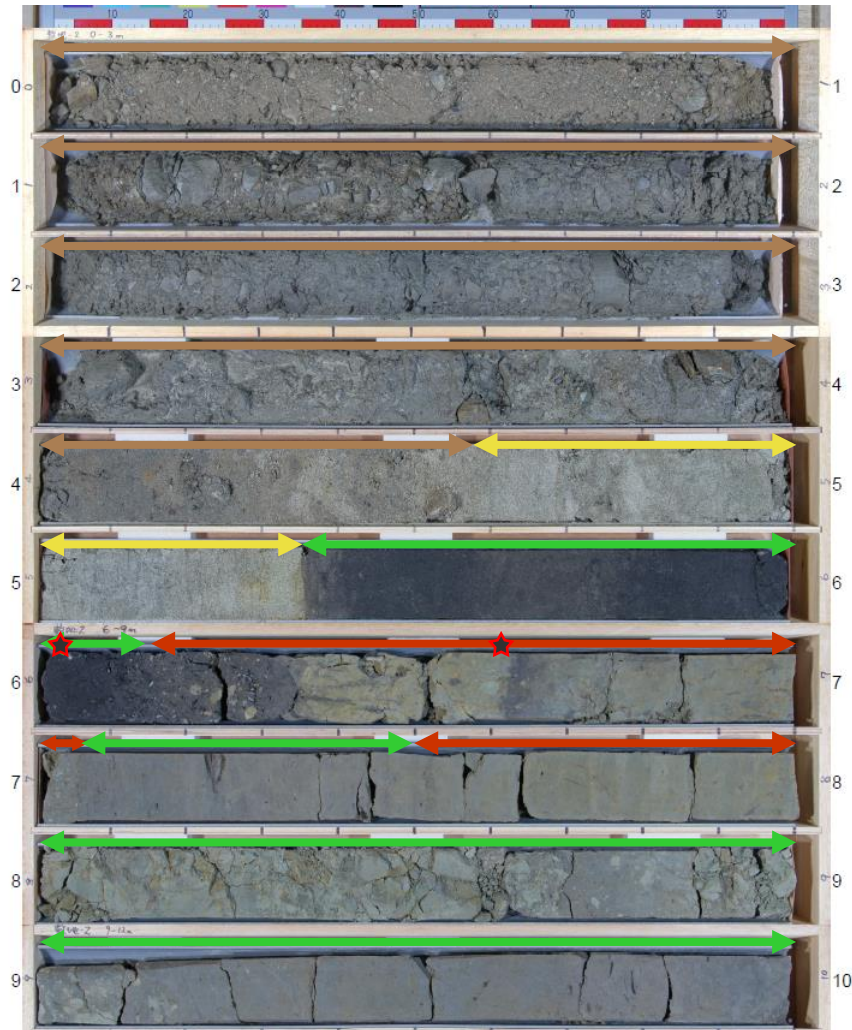


# 補足説明資料 1 津波堆積物に関する現地調査のボーリングコア

## 敷地東側：敷地-2 ボーリングコア

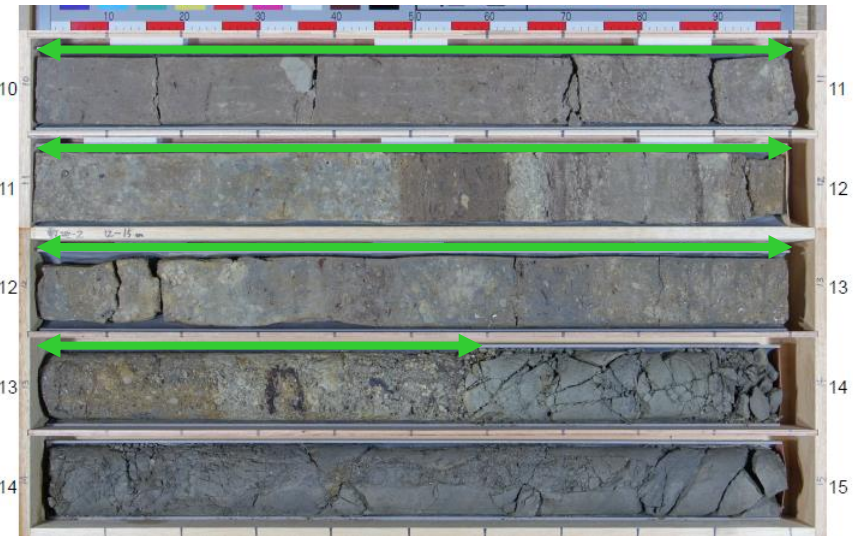
孔口標高：14.12m

敷地-2 (0-10m)



孔口標高：14.12m

敷地-2 (10-15m)



**イベント堆積物 1**  
6.15-7.05m  
腐植質シルト～シルト  
(泥の偽礫、引き波を示す堆積構造等を確認)

**イベント堆積物 2**  
7.50-8.00m  
シルト(湖沼堆積物)  
(砂の混入、腐植質シルトの偽礫を含む)

**イベント堆積物 1** (腐植質シルト～シルト)  
・6.15-6.35m : 腐植質シルト 泥岩礫や泥の偽礫がみられる (引き波)  
・6.35-7.05m : シルト 腐植質シルトを不規則に挟む (混濁)

**イベント堆積物 2** (シルト (湖沼堆積物))  
・7.50-8.00m : 砂層を挟み、腐植質シルトの偽礫を含む

<凡 例>

- ←→ : 盛土
- ←→ : 風成砂層
- ←→ : 泥質堆積物
- ←→ : イベント堆積物
- 無印 : 相良層群
- ★ : <sup>14</sup>C 年代試料採取

# 敷地東側：敷地-3 ボーリングコア（1／2）

孔口標高：27.74m

敷地-3 (0-10m)



孔口標高：27.74m

敷地-3 (10-20m)



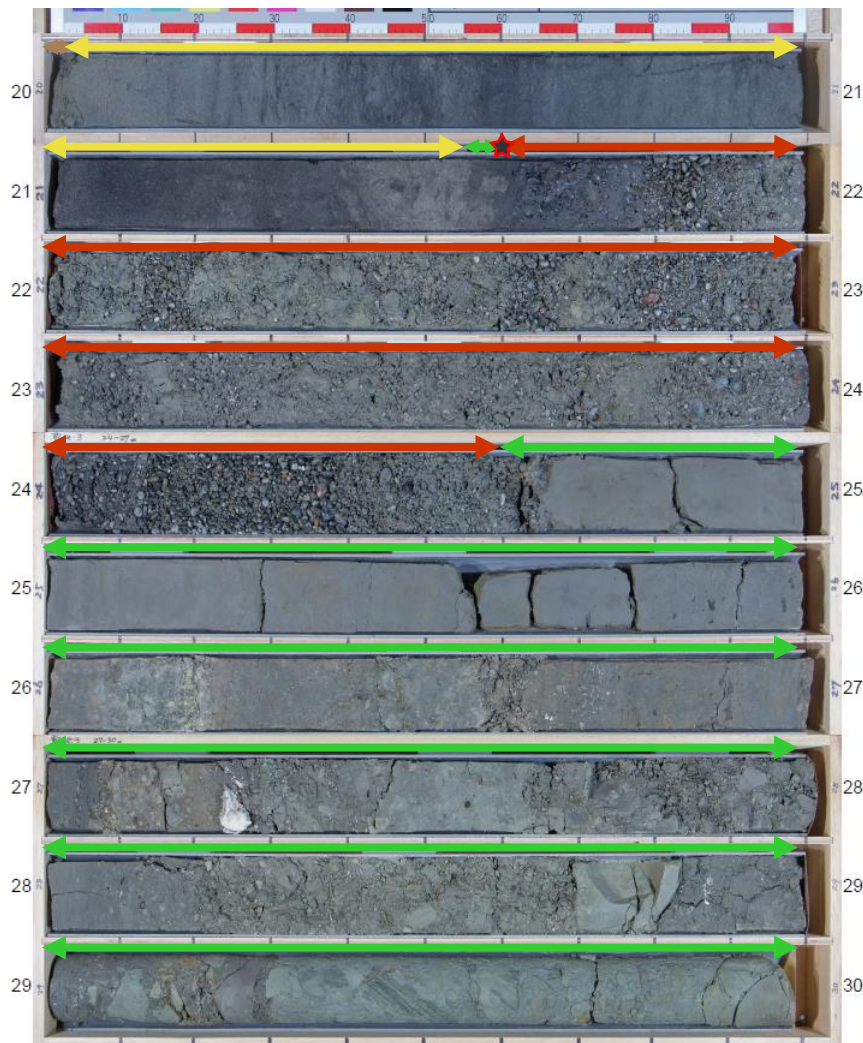
- <凡 例>
- : 盛土
  - : 風成砂層
  - : 泥質堆積物
  - : イベント堆積物
  - 無印 : 相良層群
  - : <sup>14</sup>C年代試料採取



# 敷地東側：敷地-3 ボーリングコア（2 / 2）

孔口標高：27.74m

敷地-3（20-30m）



孔口標高：27.74m

敷地-3（30-32m）



### イベント堆積物 1

21.60-24.60m

シルト混じり礫  
(海成の砂礫、基底面の削り込み等を確認)

### イベント堆積物 1 (シルト混じり礫)

- ・21.60-21.79m 礫混じり腐植質シルト (引き波) 礫径～1.5cm 円礫主体
- ・21.79-24.13m シルト混じり礫 (混濁) 礫径～6cm 程度 円礫主体 海成礫主体
- ・24.13-24.60m 礫 (押し波) 下部はシルト質 海成礫からなる 削り込み明瞭 礫径～2cm 円礫

26.24-29.30m

シルト (内湾堆積物) 泥岩礫含む  
(礫は相良層の碎屑物)

- <凡 例>
- ↔ : 盛土
  - ↔ : 風成砂層
  - ↔ : 泥質堆積物
  - ↔ : イベント堆積物
  - 無印 : 相良層群
  - ★ : <sup>14</sup>C 年代試料採取



# 敷地東側：敷地-4 ボーリングコア（1 / 2）

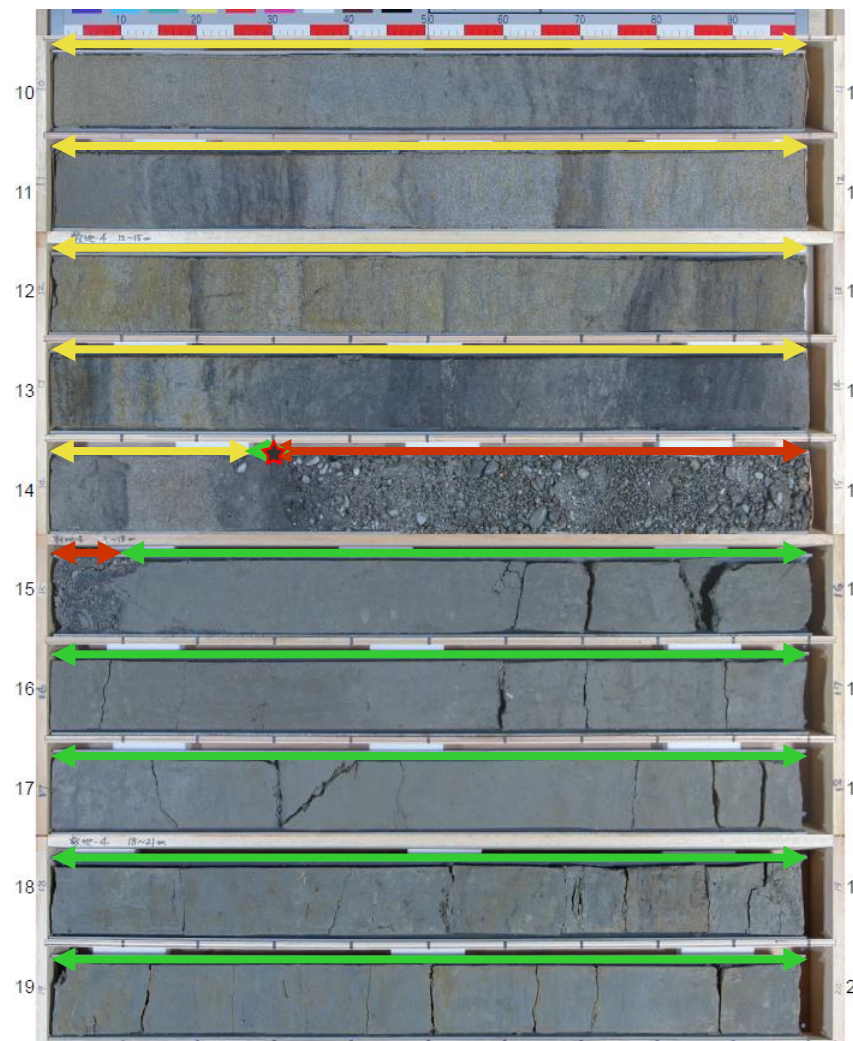
孔口標高：19.03m

敷地-4 (0-10m)



孔口標高：19.03m

敷地-4 (10-20m)



**イベント堆積物 1**  
14.30-15.10m  
礫  
(海成の砂礫、基底面の削り込み等を確認)

**イベント堆積物 1 (礫)**

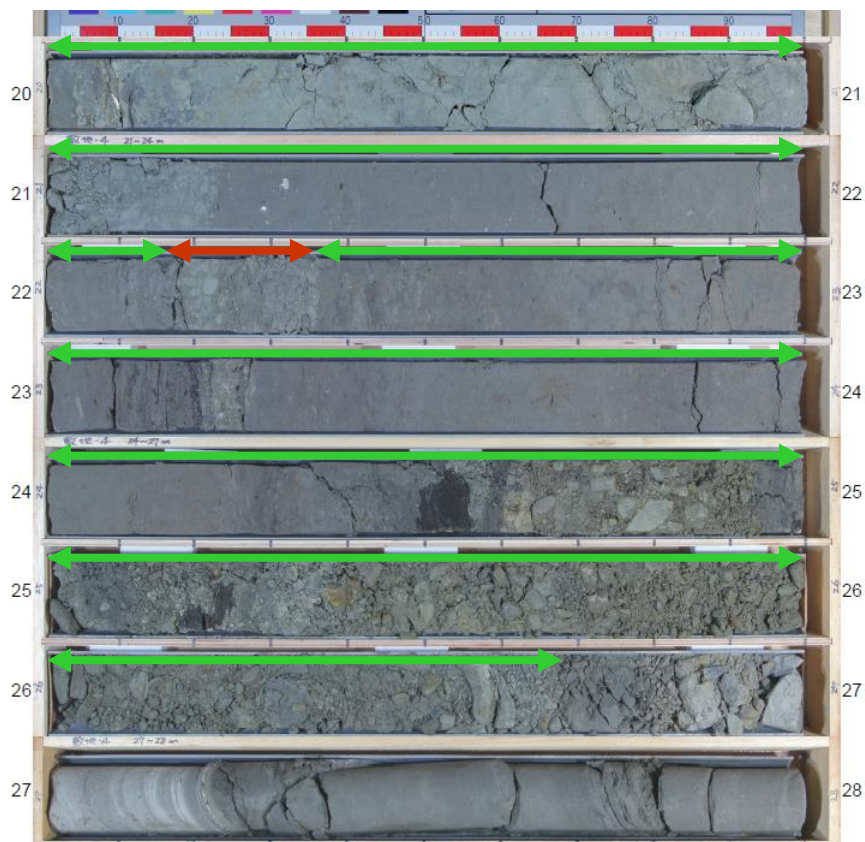
- ・14.30-14.42m 礫混じり腐植質シルト (引き波)
- ・14.42-14.70m 礫 (混濁) シルト質 礫は海成礫
- ・14.70-15.10m 礫 下部はシルト質 (押し波) 礫は海成礫 削り込み明瞭

- <凡 例>
- : 盛土
  - ↔ : 風成砂層
  - ↔ : 泥質堆積物
  - ↔ : イベント堆積物
  - 無印 : 相良層群
  - ★ : <sup>14</sup>C年代試料採取

# 敷地東側：敷地-4 ボーリングコア（2 / 2）

孔口標高：19.03m

敷地-4（20-28m）



イベント堆積物 2  
22.17-22.36m  
砂礫  
(海成の砂礫の混入)

24.50-26.68m  
砂礫  
(礫は相良層の碎屑物)

イベント堆積物 2 (砂礫)  
・22.17-22.36m 円礫を含む 礫径～2cm程度

- <凡 例>
- 盛土
  - 風成砂層
  - 泥質堆積物
  - イベント堆積物
  - 無印：相良層群
  - ★：<sup>14</sup>C年代試料採取



# 敷地東側：敷地-5 ボーリングコア（1 / 2）

孔口標高：32.24m

敷地-5 (0-10m)



孔口標高：32.24m

敷地-5 (10-20m)



- <凡 例>
- ：盛土
  - ：風成砂層
  - ：泥質堆積物
  - ：イベント堆積物
  - 無印：相良層群
  - ：<sup>14</sup>C年代試料採取



# 敷地東側：敷地-5 ボーリングコア（2/2）

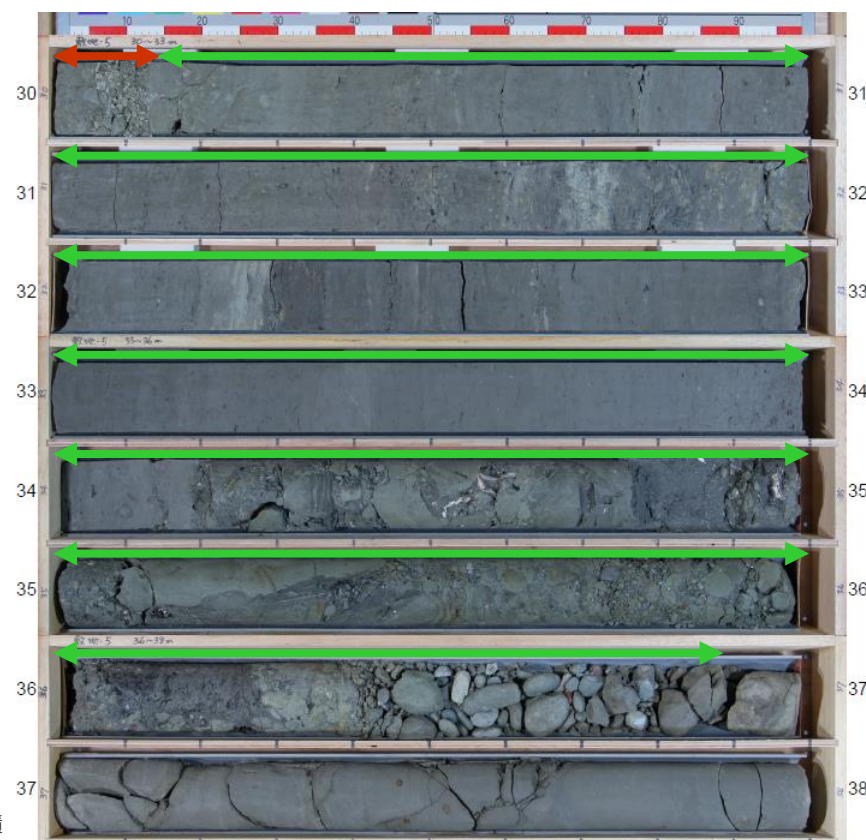
孔口標高：32.24m

敷地-5（20-30m）



孔口標高：32.24m

敷地-5（30-38m）



27.35-27.70m  
風成砂・腐植シルト  
(風成砂と泥質堆積物との境界に見られる砂と泥の互層)

**イベント堆積物 1**  
29.13-30.13m  
含礫シルト  
(砂の混入、泥や腐植層の偽礫を含む)

**イベント堆積物 1** (含礫シルト)  
・29.13-29.48m 泥、腐植層の偽礫や泥岩礫を多く含む(引き波)  
・29.48-29.92m 腐植質シルトの偽礫を含む(混濁)  
・29.92-30.13m 泥岩礫と砂 下部はシルト質(押し波)  
礫径~2cm 亜角~亜円

- <凡 例>
- ← → : 盛土
  - ← → : 風成砂層
  - ← → : 泥質堆積物
  - ← → : イベント堆積物
  - 無印 : 相良層群
  - ★ : <sup>14</sup>C年代試料採取



# 敷地東側：敷地-6 ボーリングコア（1 / 3）

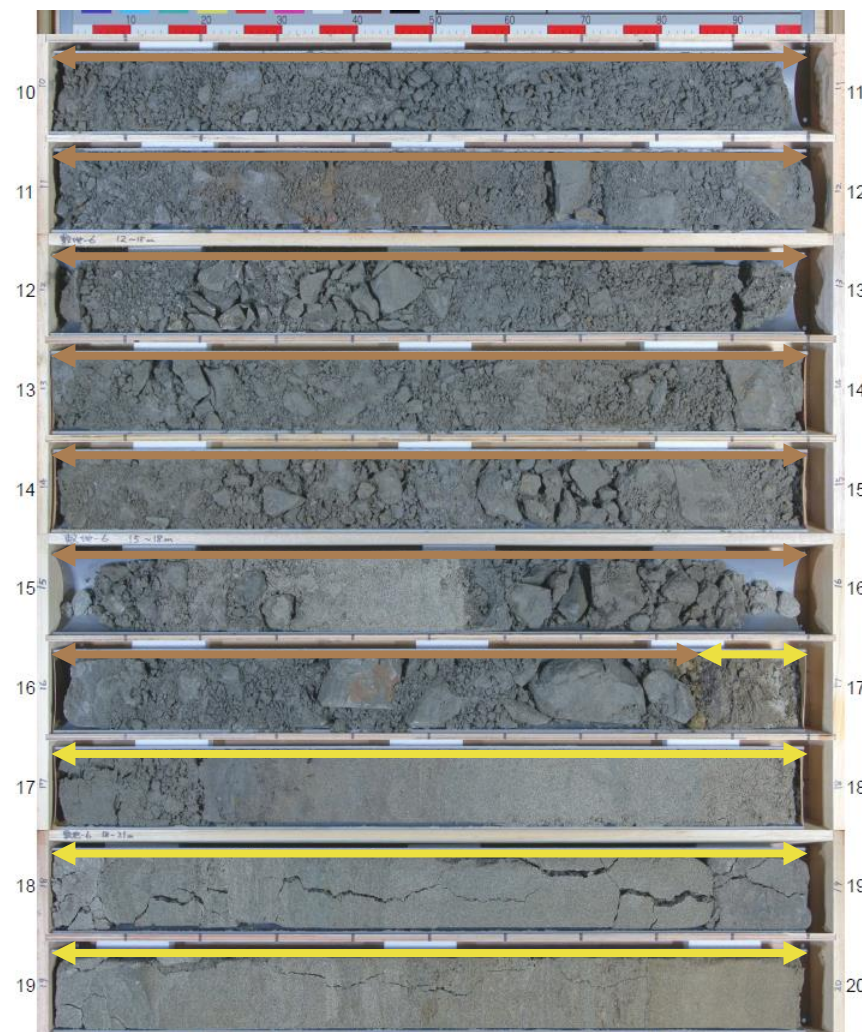
孔口標高：43.08m

敷地-6 (0-10m)



孔口標高：43.08m

敷地-6 (10-20m)



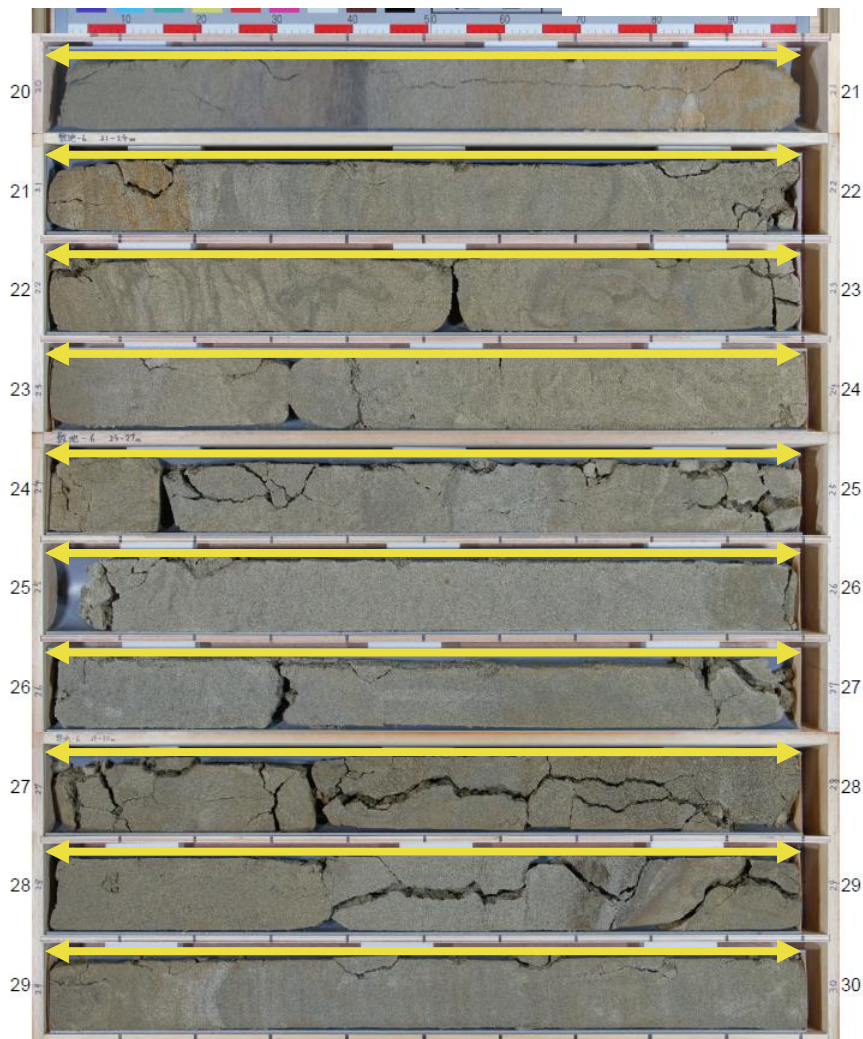
- <凡 例>
- : 盛土
  - : 風成砂層
  - : 泥質堆積物
  - : イベント堆積物
  - 無印 : 相良層群
  - : <sup>14</sup>C年代試料採取



# 敷地東側：敷地-6 ボーリングコア（2 / 3）

孔口標高：43.08m

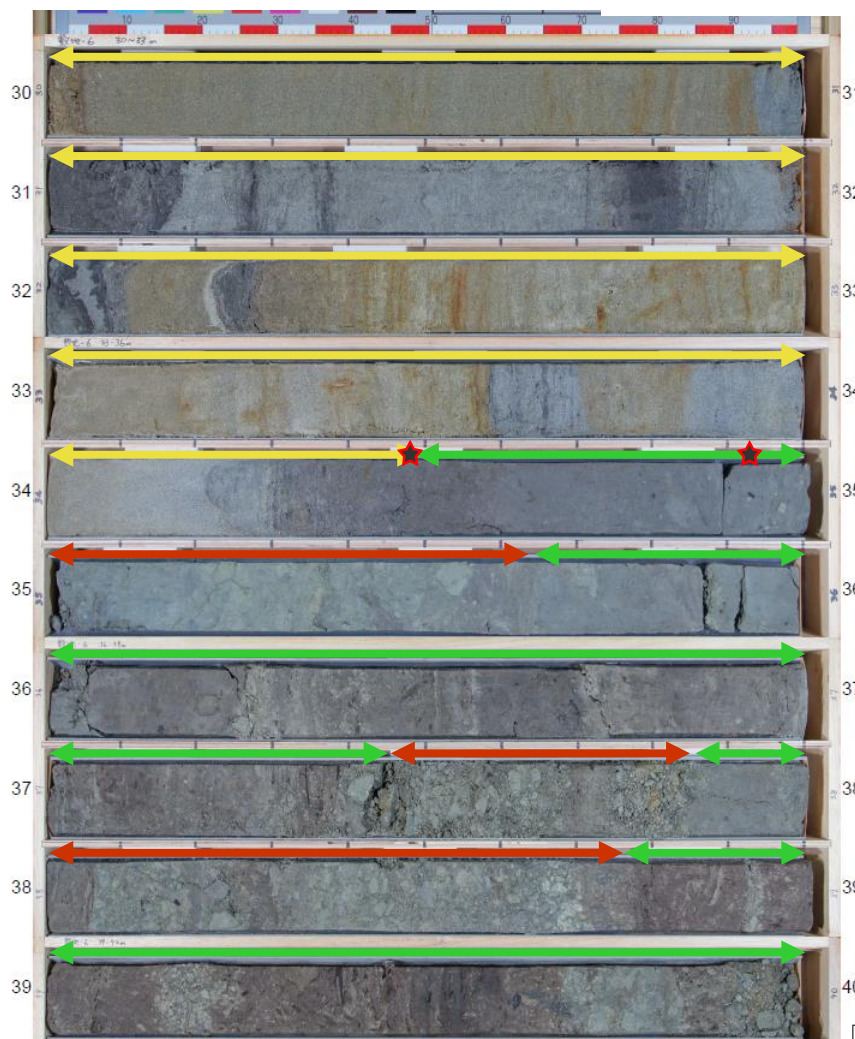
敷地-6（20-30m）



28.75-28.80m  
腐植層をレンズ状に挟む  
(海側に類似する地層が連続しない)

孔口標高：43.08m

敷地-6（30-40m）



31.00-31.18m  
風成砂（灰～暗灰色）  
(海側に類似する地層が連続しない)

32.01-32.07m  
腐植層中に見られる砂層  
(海側に類似する地層が連続しない)

**イベント堆積物 1**  
35.00-35.63m  
シルト  
(砂の混入、腐植層の偽礫を含む)

**イベント堆積物 2**  
37.45-37.84m  
礫  
(海成礫の混入)

**イベント堆積物 3**  
38.00-38.78m  
礫  
(海成礫の混入、腐植層を不規則に挟む)

**イベント堆積物 1（シルト）**

- ・35.00-35.10m 泥および腐植層の偽礫を含む 砂も混入している（引き波）
- ・35.10-35.55m 白色シルト（混濁）泥岩礫を含む 腐植質シルトを不規則に挟む
- ・35.55-35.63m 砂および腐植質シルト（押し波）

**イベント堆積物 2（礫）**

- ・37.45-37.84m 礫径～4cm 垂角～垂円 円礫を含む

**イベント堆積物 3（礫）**

- ・38.00-38.78m 礫径～5cm 垂角～垂円 円礫を含む 腐植層を不規則に挟む

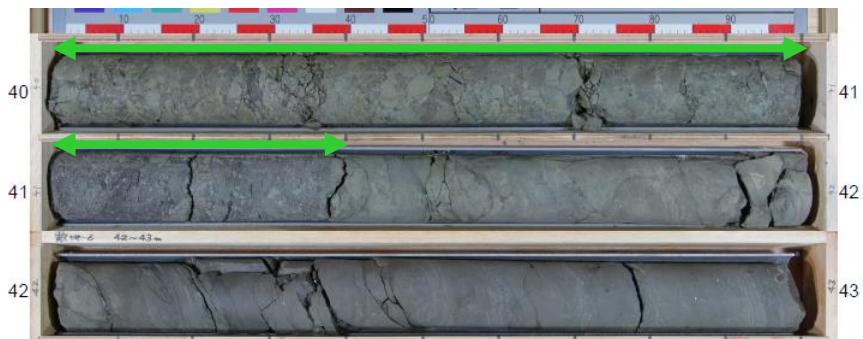
<凡 例>

- 盛土
- 風成砂層
- 泥質堆積物
- イベント堆積物
- 無印：相良層群
- ★：<sup>14</sup>C年代試料採取

# 敷地東側：敷地-6 ボーリングコア（3 / 3）

孔口標高：43.08m

敷地-6（40-43m）



- <凡 例>
- ← → : 盛土
  - ← → : 風成砂層
  - ← → : 泥質堆積物
  - ← → : イベント堆積物
  - 無印 : 相良層群
  - ★ : <sup>14</sup>C年代試料採取



# 敷地東側：敷地-7 ボーリングコア（1 / 2）

孔口標高：30.06m

敷地-7 (0-10m)



孔口標高：30.06m

敷地-7 (10-20m)



**イベント堆積物 1 (砂質シルト)**  
 ・18.34-18.56m 泥の偽礫を含む 礫径～5cm 程度 亜円～円 最下部に砂層を伴う

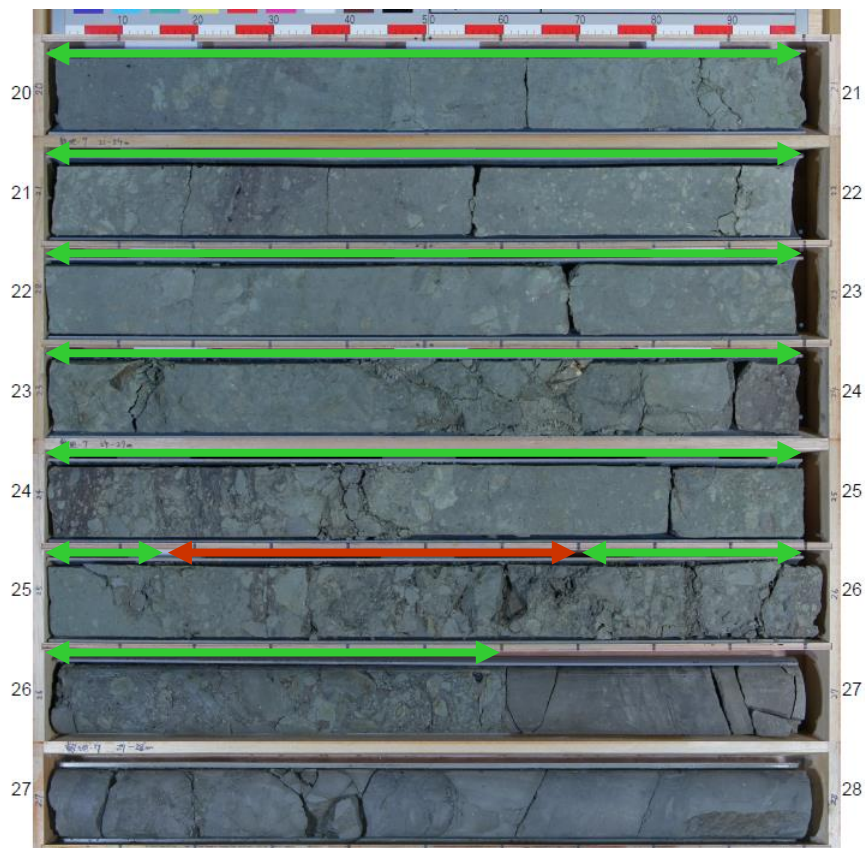
**イベント堆積物 1**  
 18.34-18.56m  
 砂質シルト  
 (砂の混入、泥の偽礫を含む)

- <凡 例>
- : 盛土
  - : 風成砂層
  - : 泥質堆積物
  - : イベント堆積物
  - 無印 : 相良層群
  - : <sup>14</sup>C年代試料採取

# 敷地東側：敷地-7 ボーリングコア（2/2）

孔口標高：30.06m

敷地-7（20-28m）



24.00-24.40m  
腐植質シルト（湿地）  
（礫は相良層の碎屑物）

**イベント堆積物 2**  
25.17-25.70m  
シルト（湖沼堆積物）  
（泥の偽礫を含む）

イベント堆積物 2（シルト（湖沼堆積物））  
・25.17-25.70m 泥の偽礫を含む 海緑石を含む

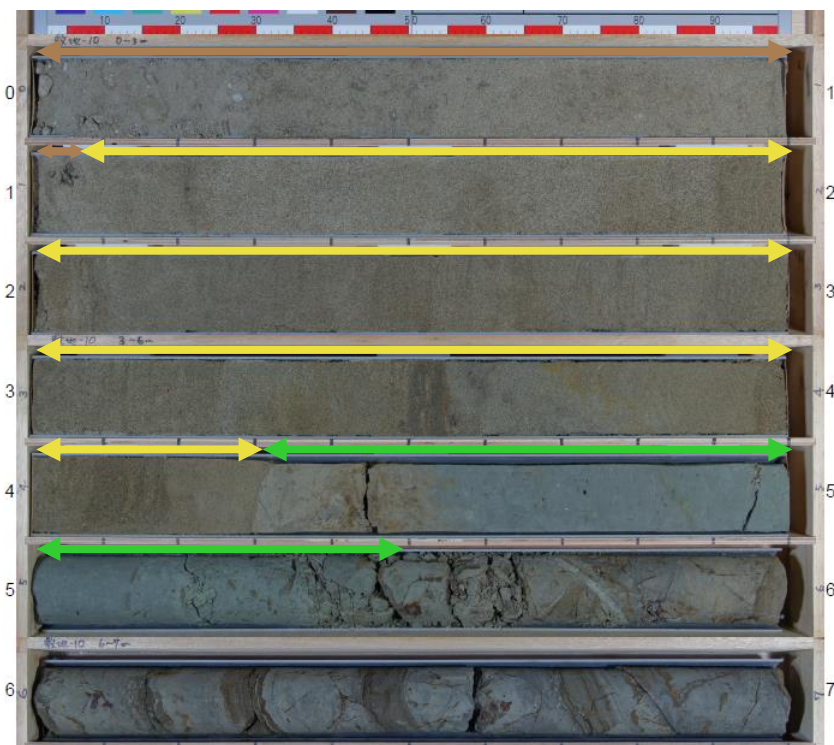
- <凡 例>
- ↔ : 盛土
  - ↔ : 風成砂層
  - ↔ : 泥質堆積物
  - ↔ : イベント堆積物
  - 無印 : 相良層群
  - ★ : <sup>14</sup>C 年代試料採取



# 敷地東側：敷地-10,11 ボーリングコア

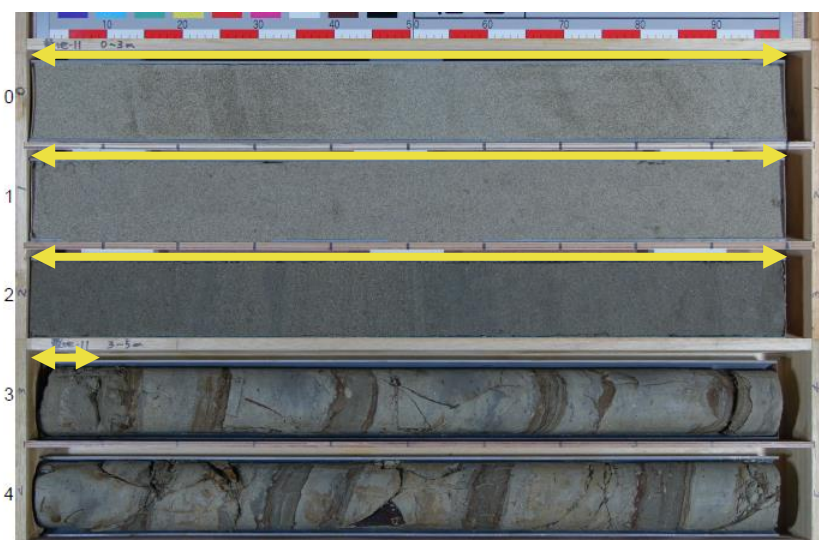
孔口標高：30.84m

敷地-10 (0-7m)



孔口標高：30.75m

敷地-11 (0-5m)



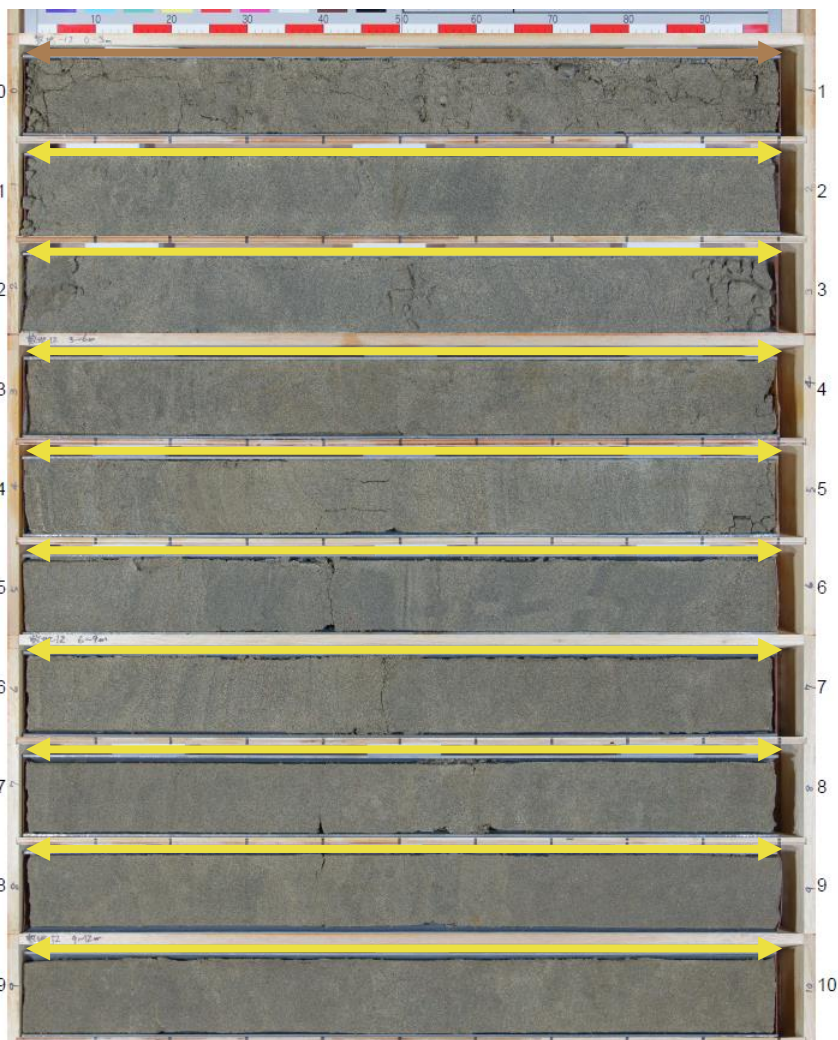
- <凡 例>
- ↔ : 盛土
  - ↔ : 風成砂層
  - ↔ : 泥質堆積物
  - ↔ : イベント堆積物
  - 無印 : 相良層群
  - ★ : <sup>14</sup>C年代試料採取

# 補足説明資料 1 津波堆積物に関する現地調査のボーリングコア

## 敷地東側：敷地-12 ボーリングコア

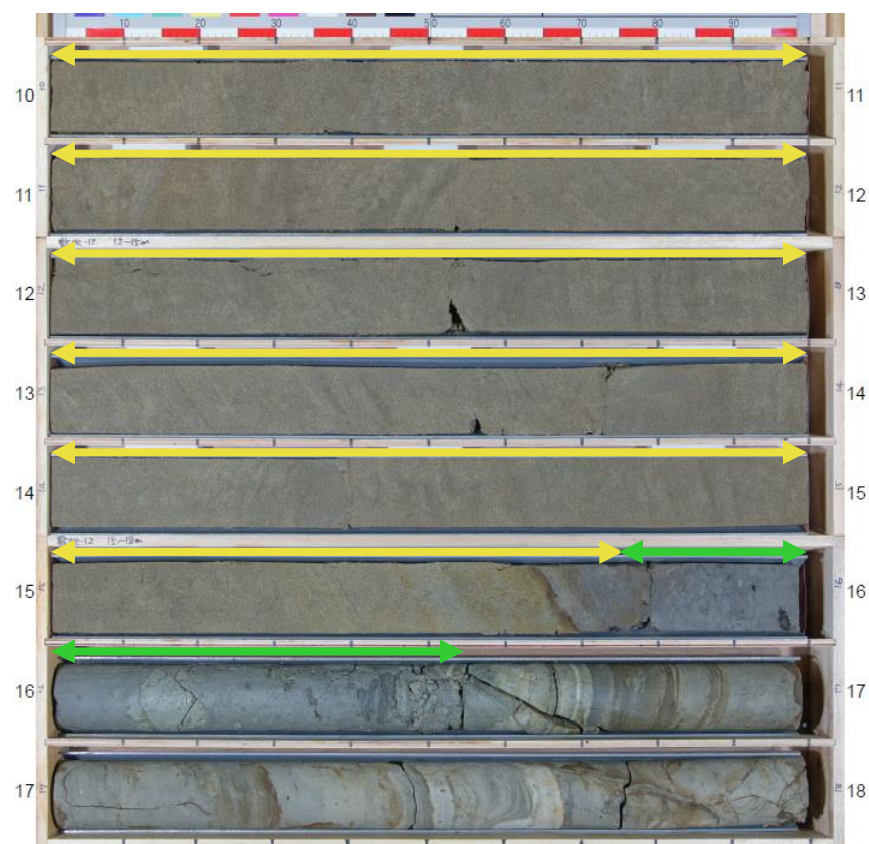
孔口標高：30.79m

敷地-12 (0-10m)



孔口標高：30.79m

敷地-12 (10-18m)



- <凡 例>
- : 盛土
  - : 風成砂層
  - : 泥質堆積物
  - : イベント堆積物
  - 無印 : 相良層群
  - : <sup>14</sup>C年代試料採取



# 補足説明資料 1 津波堆積物に関する現地調査のボーリングコア

## 敷地東側：敷地-13 ボーリングコア

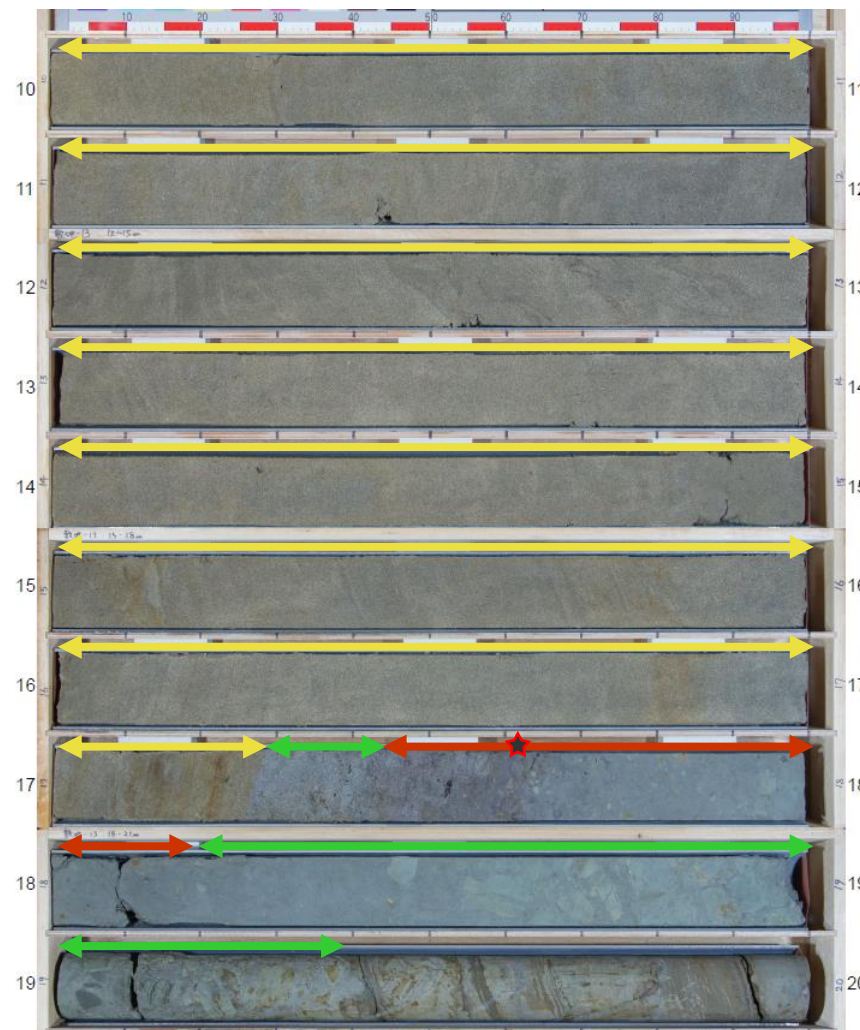
孔口標高：30.69m

敷地-13 (0-10m)



孔口標高：30.69m

敷地-13 (10-20m)



**イベント堆積物 1**  
17.45-18.20m  
シルト  
(砂と泥が混在、泥の偽礫を含む)

**イベント堆積物 1 (シルト)**

- ・17.45-17.60m 中粒砂、腐植質シルト混在 } (引き波)
- ・17.60-17.65m 腐植質シルト 泥の偽礫を含む
- ・17.65-18.20m シルト 泥、腐植層の偽礫を含む (混濁)

孔口標高：30.69m 敷地-13 (20-21m)



- <凡 例>
- : 盛土
  - ↔ : 風成砂層
  - ↔ : 泥質堆積物
  - ↔ : イベント堆積物
  - 無印 : 相良層群
  - ★ : <sup>14</sup>C 年代試料採取



# 敷地東側：敷地-16 ボーリングコア（1 / 2）

孔口標高：30.70m

敷地-16 (0-10m)



孔口標高：30.70m

敷地-16 (10-20m)



**イベント堆積物 1**  
 17.90-18.40m  
 シルト  
 (砂が混入、泥の偽  
 礫を含む)  
 18.40-23.00m  
 含礫シルト  
 (礫は相良層の碎屑物)

**イベント堆積物 1 (シルト)**  
 ・17.90-18.07m 腐植質シルト 砂混入 (引き波)  
 ・18.07-18.30m 泥、腐植質シルトの偽礫を含む (混濁)  
 ・18.30-18.40m 削り込み明瞭 砂の薄層を挟む (押し波)

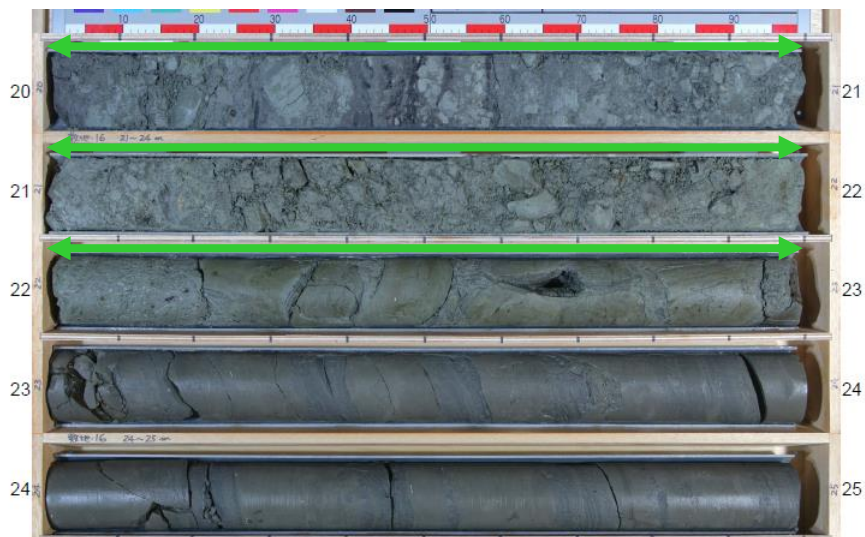
<凡 例>  
 ← → : 盛土  
 ← → : 風成砂層  
 ← → : 泥質堆積物  
 ← → : イベント堆積物  
 無印 : 相良層群  
 ★ : <sup>14</sup>C 年代試料採取



# 敷地東側：敷地-16 ボーリングコア（2 / 2）

孔口標高：30.70m

敷地-16（20-25m）



21 18.40-23.00m  
含礫シルト  
(礫は相良層の碎屑物)

- <凡 例>
- ↔ : 盛土
  - ↔ : 風成砂層
  - ↔ : 泥質堆積物
  - ↔ : イベント堆積物
  - 無印 : 相良層群
  - ★ : <sup>14</sup>C年代試料採取

# 敷地東側：敷地-17 ボーリングコア (1/2)

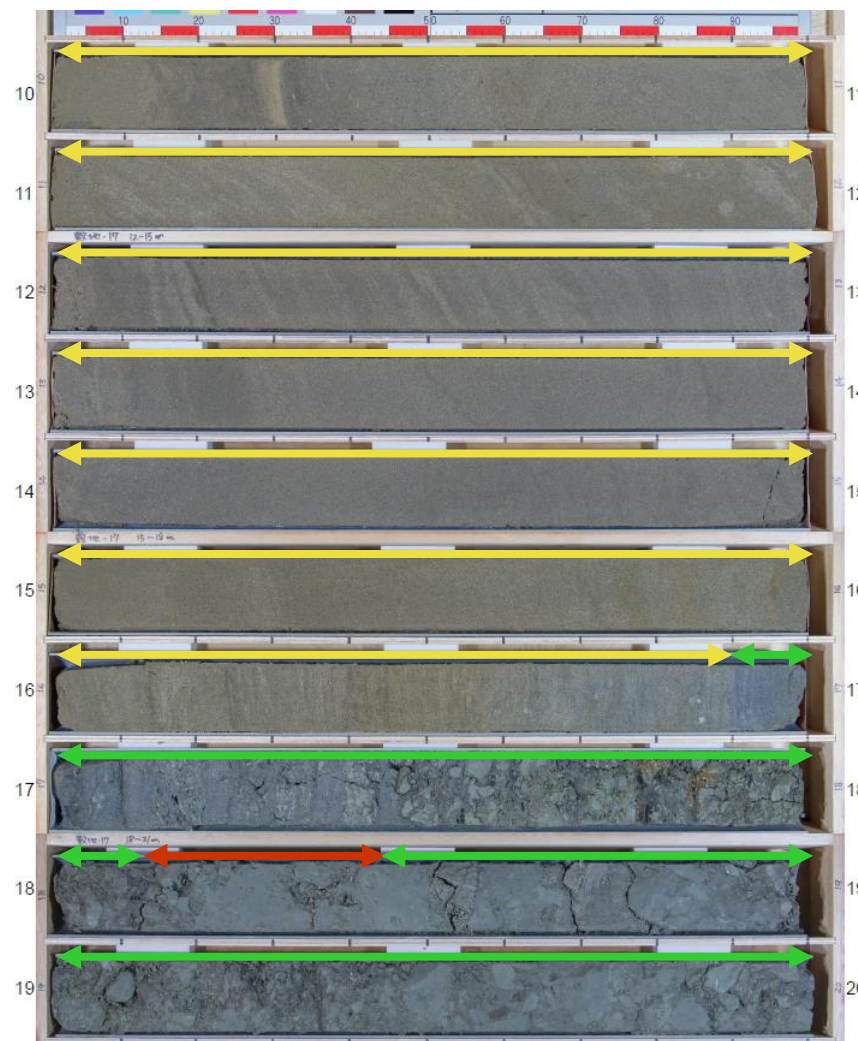
孔口標高：30.70m

敷地-17 (0-10m)



孔口標高：30.70m

敷地-17 (10-20m)



17.20-18.13m  
含礫砂、含礫シルト  
(礫は相良層の碎屑物)

**イベント堆積物 1**

18.13-18.43m

シルト  
(砂の混入、泥・腐植質シルトの偽礫を含む)

- <凡 例>
- ↔ (brown) : 盛土
  - ↔ (yellow) : 風成砂層
  - ↔ (green) : 泥質堆積物
  - ↔ (red) : イベント堆積物
  - 無印 : 相良層群
  - ★ : <sup>14</sup>C 年代試料採取

**イベント堆積物 1 (シルト)**

- ・18.13-18.42m 砂、泥、腐植質シルトの偽礫を含む
- ・18.42-18.43m 砂の薄層 削り込みあり








# 敷地東側：敷地-17 ボーリングコア（2 / 2）

孔口標高：30.70m

敷地-17（20-24m）



- <凡 例>
-  : 盛土
  -  : 風成砂層
  -  : 泥質堆積物
  -  : イベント堆積物
  - 無印 : 相良層群
  -  : <sup>14</sup>C年代試料採取

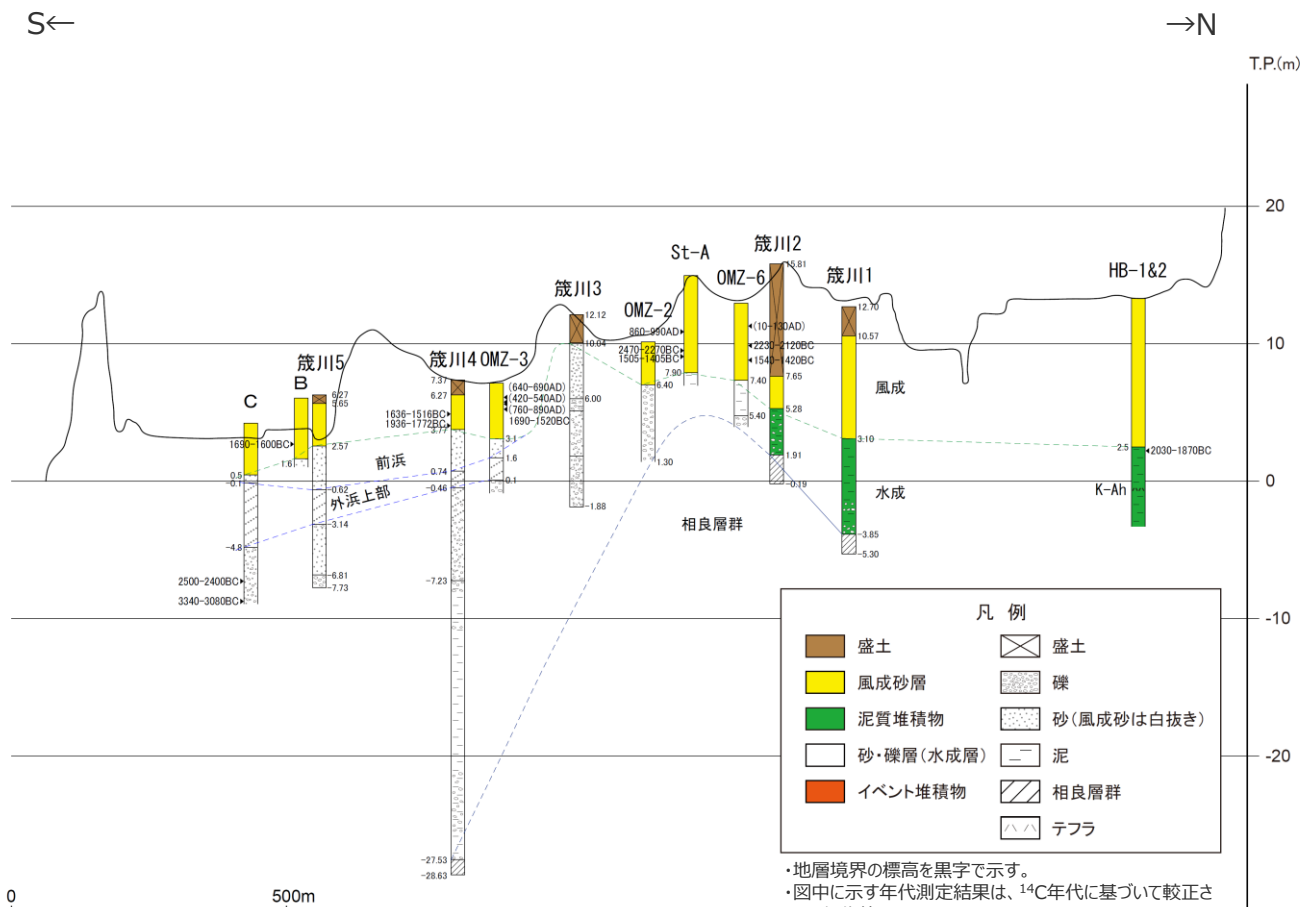
# 箴川流域：ボーリング調査地点および地質断面図



2.5万分の1地形図「御前崎」(国土地理院)に加筆

- : イベント堆積物が確認された地点
- : " " が確認されなかった地点 (当社調査)
- : " " が確認されなかった地点 (当社以外の調査)
- : 砂丘

ボーリング調査地点



- 地層境界の標高を黒字で示す。
- 図中に示す年代測定結果は、<sup>14</sup>C年代に基づいて較正された年代値である。
- calBCIは、紀元前(暦年較正済)を、calADは、西暦(暦年較正済)を表す。

当社調査ボーリング(箴川1~5)に加え、藤原ほか(2006)及びFujiwara et al.(2010)にて報告されているボーリングデータ(HB-1&2及びSt-A, OMZ-2, OMZ-3, OMZ-6, B, C)を用いて地質断面図を作成。

地質断面図

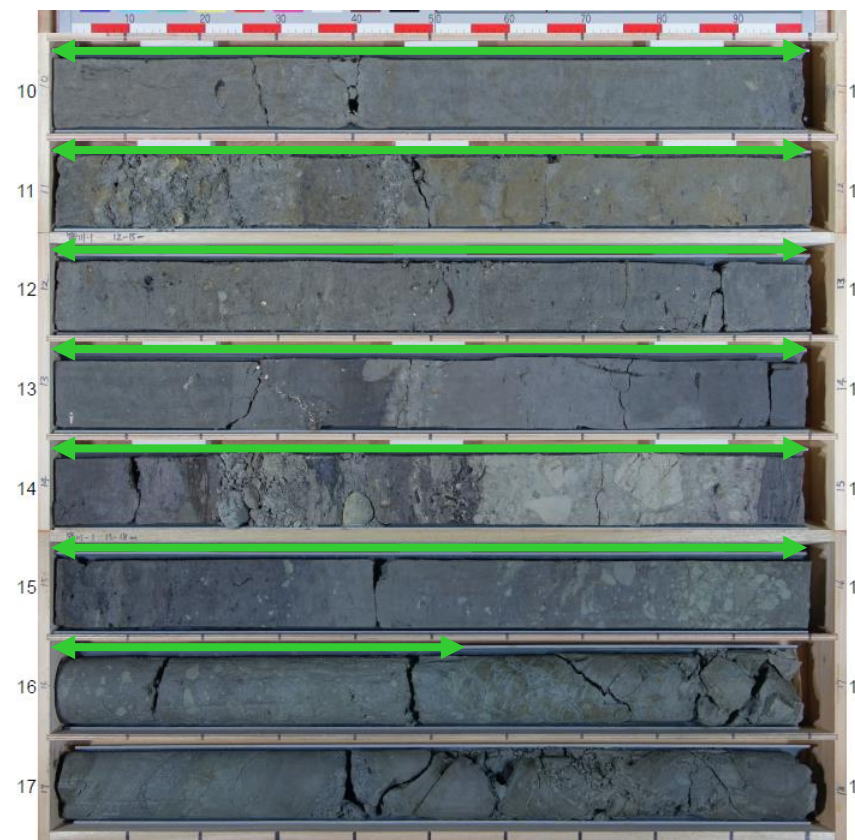


# 補足説明資料 1 津波堆積物に関する現地調査のボーリングコア 箴川流域：箴川-1 ボーリングコア

孔口標高：12.70m 箴川-1 (0-10m)



孔口標高：12.70m 箴川-1 (10-18m)



10.98-11.45m  
 含礫砂  
 (海側に類似する地層  
 が連続しない)

14.21-14.57m  
 砂礫  
 (海側に類似する地層  
 が連続しない)

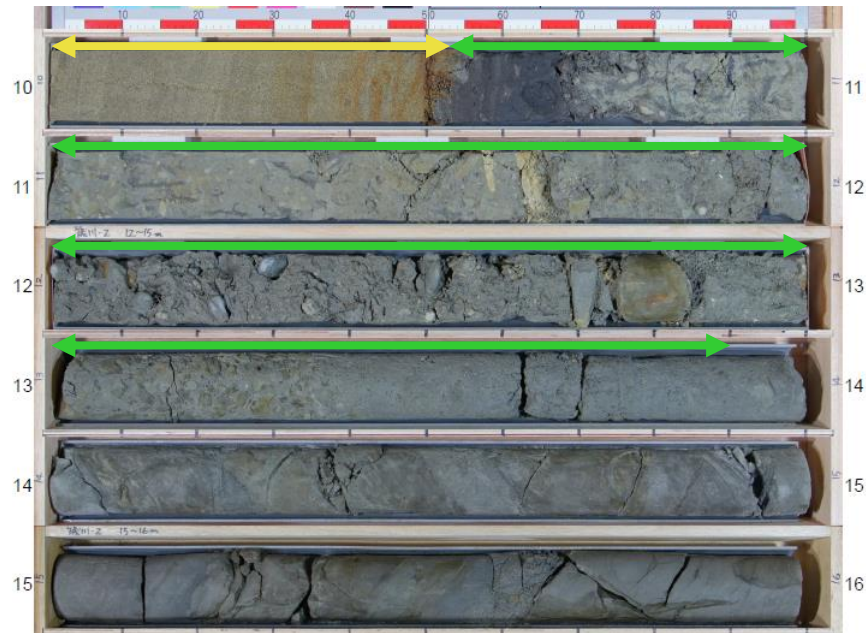
- <凡 例>
- : 盛土
  - : 風成砂層
  - : 泥質堆積物
  - : 砂・礫層 (水成層)
  - : イベント堆積物
  - 無印 : 相良層群
  - ★ : <sup>14</sup>C 年代試料採取

# 補足説明資料 1 津波堆積物に関する現地調査のボーリングコア 箴川流域：箴川-2 ボーリングコア

孔口標高：15.81m 箴川-2 (0-10m)



孔口標高：15.81m 箴川-2 (10-16m)



11.43-13.38m  
 礫混じりシルト  
 (海側に類似する地層が  
 連続しない)

- <凡 例>
- : 盛土
  - : 風成砂層
  - : 泥質堆積物
  - : 砂・礫層 (水成層)
  - : イベント堆積物
  - 無印 : 相良層群
  - : <sup>14</sup>C 年代試料採取

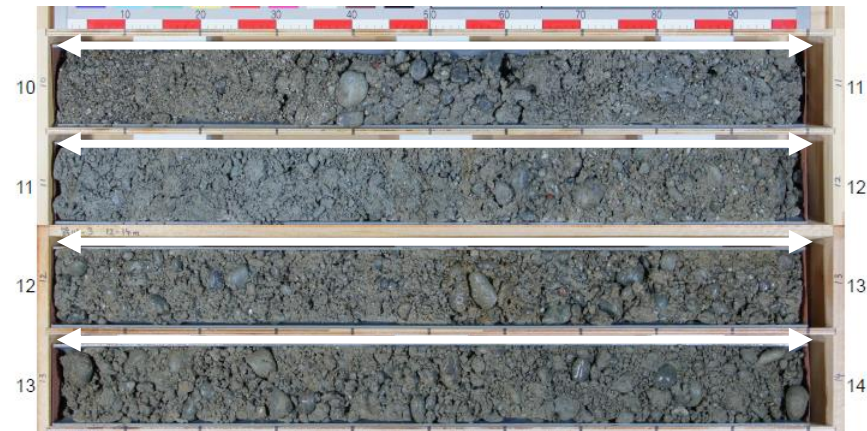


# 補足説明資料 1 津波堆積物に関する現地調査のボーリングコア 箴川流域：箴川-3 ボーリングコア

孔口標高：12.12m 箴川-3 (0-10m)



孔口標高：12.12m 箴川-3 (10-14m)



- <凡 例>
- : 盛土
  - : 風成砂層
  - : 泥質堆積物
  - : 砂・礫層 (水成層)
  - : イベント堆積物
  - 無印 : 相良層群
  - : <sup>14</sup>C 年代試料採取

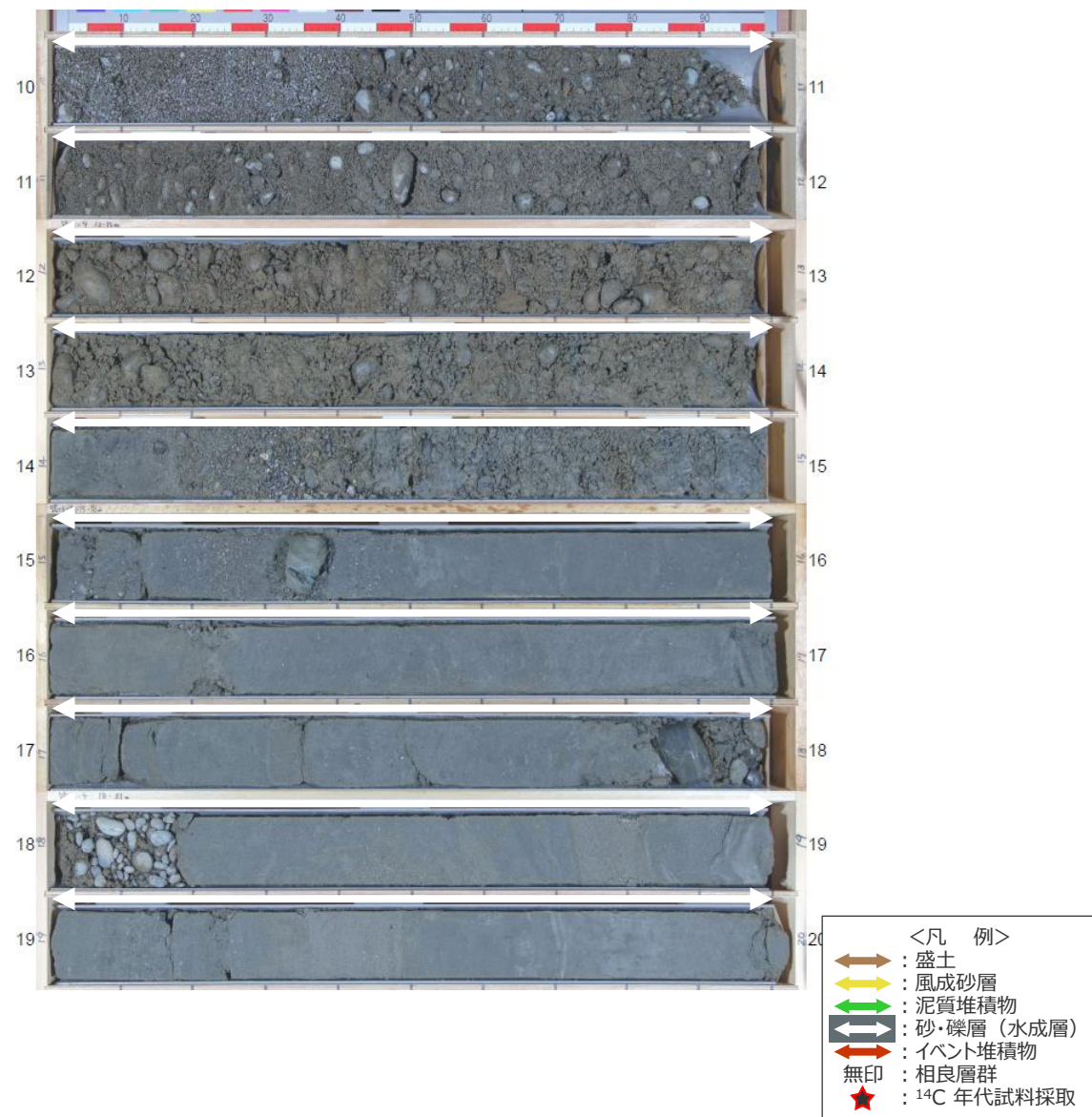


# 箴川流域：箴川-4 ボーリングコア（1 / 2）

孔口標高：7.37m 箴川-4 (0-10m)



孔口標高：7.37m 箴川-4 (10-20m)



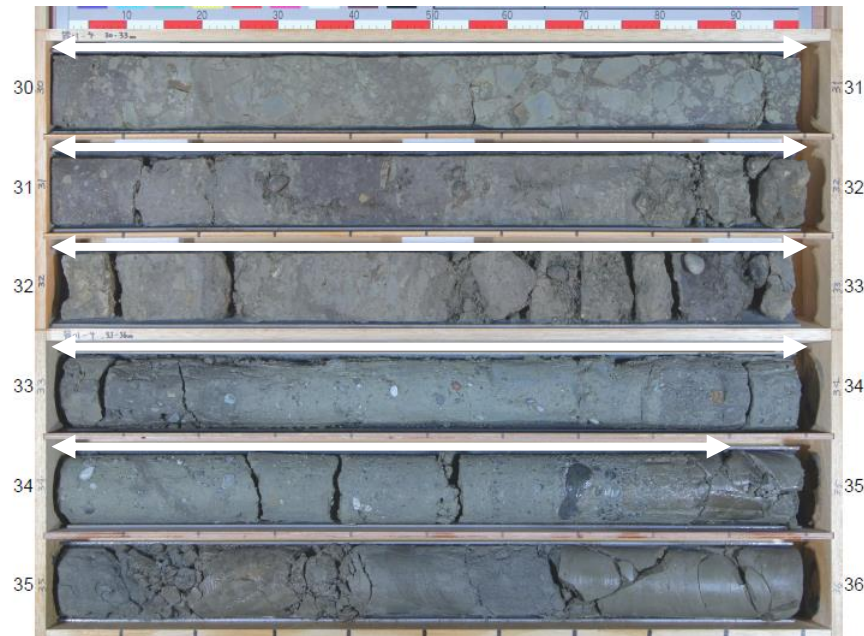


# 箴川流域：箴川-4 ボーリングコア（2 / 2）

孔口標高：7.37m 箴川-4 (20-30m)



孔口標高：7.37m 箴川-4 (30-36m)



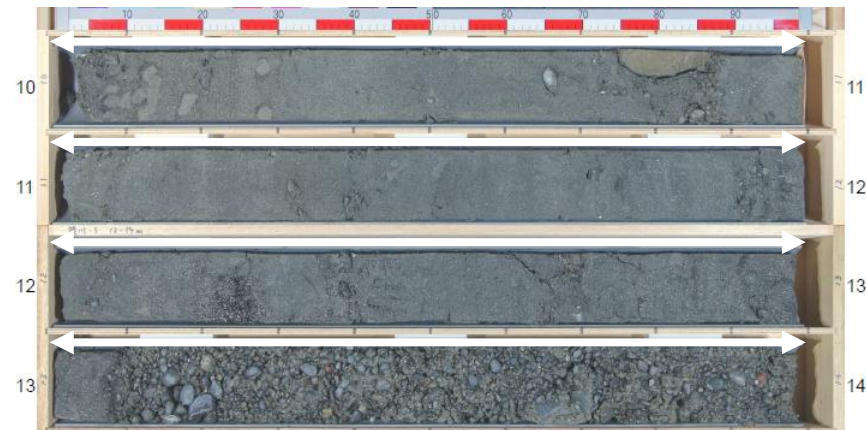
- <凡 例>
- : 盛土
  - : 風成砂層
  - : 泥質堆積物
  - : 砂・礫層（水成層）
  - : イベント堆積物
  - 無印 : 相良層群
  - : <sup>14</sup>C年代試料採取

# 補足説明資料 1 津波堆積物に関する現地調査のボーリングコア 箴川流域：箴川-5 ボーリングコア

孔口標高：6.27m 箴川-5 (0-10m)



孔口標高：6.27m 箴川-5 (10-14m)



- <凡 例>
- : 盛土
  - : 風成砂層
  - : 泥質堆積物
  - : 砂・礫層 (水成層)
  - : イベント堆積物
  - 無印 : 相良層群
  - : <sup>14</sup>C 年代試料採取





中部電力